

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年11月30日

【発行者名】 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.  
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg)  
S.A.)

【代表者の役職氏名】 マネージング・ディレクター 寺脇 恒

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L - 1150、アーロン通り 287 - 289番  
(287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 中野 春芽

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 中野 春芽  
同 橋本 雅行  
同 陳 翥洲

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー  
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03(6888)1000

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 米ドル建 オーストラリア債券オープン 毎月分配型  
(USD-Denominated Australia Bond Open Monthly Dividend Type)

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券の金額】 100億アメリカ合衆国ドル(約1兆291億円)を上限とする。  
(注)アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)の円貨換算は、便宜上、平成28年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=102.91円)による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成28年8月31日に提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の関係情報を新たな情報により追加・訂正するため、また、記載事項のうち訂正すべき事項があるため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

## 2【訂正の内容】

(1) 半期報告書を提出したことによる訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容\*と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況	(1) 投資状況	1 ファンドの運用状況	(1) 投資状況 資産別および地域別の投資状況	更新
	(2) 投資資産		投資資産	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	追加または更新
	(4) 販売及び買戻しの実績	2 販売及び買戻しの実績		追加
第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表		3 ファンドの経理状況		追加
第三部 特別情報 第1 管理会社の概況 1 管理会社の概況	(1) 資本金の額	4 管理会社の概況	(1) 資本金の額	更新
			(2) 事業の内容及び営業の状況	更新
	2 事業の内容及び営業の概況	5 管理会社の経理の概況		追加
	3 管理会社の経理状況			
5 その他	(4) 訴訟事件その他の重要事項	4 管理会社の概況	(3) その他	追加

\* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

## 1 ファンドの運用状況

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.) (以下「管理会社」という。)により管理・運用されている米ドル建 オーストラリア債券オープン 毎月分配型(USD-Denominated Australia Bond Open Monthly Dividend Type) (以下「ファンド」という。)の運用状況は、以下のとおりである。

### (1) 投資状況

#### 資産別および地域別の投資状況

(平成28年9月末日現在)

資産の種類	国名	時価合計 (アメリカ合衆国ドル)	投資比率(%)
投資信託	ケイマン諸島	7,755,173.58	97.88
現金・その他の資産(負債控除後)		167,701.75	2.12
合計 (純資産総額)		7,922,875.33 (約801百万円)	100.00

(注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下、別段の記載がない限り、同じ。

(注2) アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)の円貨換算は、便宜上、平成28年9月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=101.12円)による。以下、米ドルの円貨表示はすべてこれによるものとする。

(注3) ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設立されているが、ファンドの受益証券(以下「受益証券」という。)は米ドル建てのため、本書の金額表示は別段の記載がない限り米ドルをもって行う。

(注4) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入してある。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してある。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

## 投資資産

## ( ) 投資有価証券の主要銘柄

(平成28年9月末日現在)

順位	銘柄名	国名	種類	数量(口)	簿価(米ドル)		時価(米ドル)		投資比率(%)
					単価	金額	単価	金額	
1	UBS AUD Bond Income Class T	ケイマン諸島	投資信託	843,490.00	10.44	8,806,122.30	9.19	7,755,173.58	97.88

## &lt; 参考情報 &gt;

## 投資先ファンドの組入上位銘柄

(平成28年9月末日現在)

順位	銘柄名	国名	種類	利率(%)	償還日	投資比率(%)
1	KFW	ドイツ	社債	3.75	2017年8月10日	7.53
2	Queensland Treasury Corp	オーストラリア	州債	4.75	2025年7月21日	4.87
3	Export Finance & Insurance Corp	オーストラリア	社債	6.00	2020年11月12日	4.28
4	Westpac Banking Corp	オーストラリア	社債	7.25	2020年2月11日	4.27
5	Landwirtschaftliche Rentenbank	ドイツ	社債	5.50	2020年3月9日	4.12
6	QPH Finance Co Pty Ltd	オーストラリア	社債	5.75	2020年7月29日	4.06
7	Australian Capital Territory	オーストラリア	地方債	5.50	2018年6月7日	3.93
8	Ale Direct Property Trust	オーストラリア	社債	5.00	2020年8月20日	3.89
9	Metropolitan Life Global Funding I	米国	社債	4.50	2019年4月16日	3.86
10	National Wealth Management Holdings Ltd	オーストラリア	社債	5.25	2017年12月7日	3.81

(注) 投資比率とは、投資先ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。

## ( ) 投資不動産物件

該当事項なし(平成28年9月末日現在)。

## ( ) その他投資資産の主要なもの

該当事項なし(平成28年9月末日現在)。

## (2) 運用実績

下記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。

## 純資産の推移

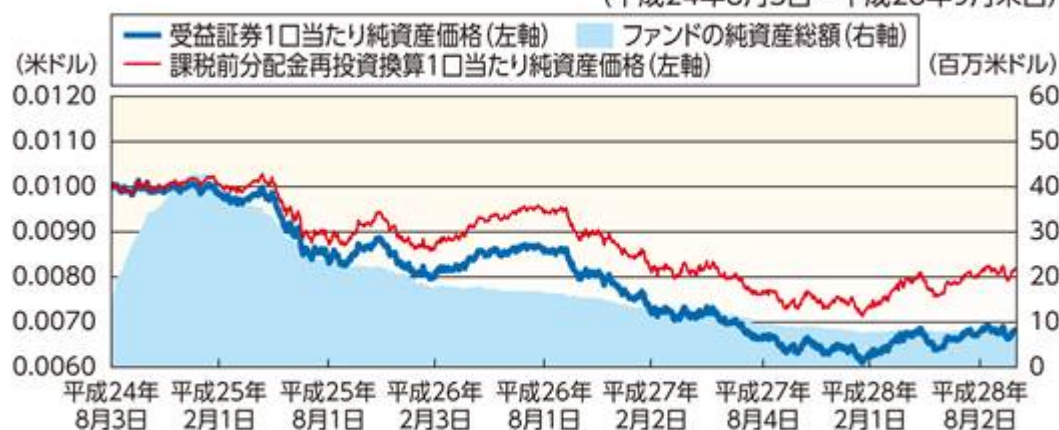
平成28年9月末日および同日前1年以内における各月末のファンドの純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格は、以下のとおりである。

	純資産総額		受益証券1口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
平成27年10月末日	8,872,794.23	897,216,953	0.006410	0.6482
11月末日	8,449,206.09	854,383,720	0.006394	0.6466
12月末日	8,199,910.51	829,174,951	0.006475	0.6548
平成28年1月末日	7,871,172.54	795,932,967	0.006298	0.6369
2月末日	7,924,945.97	801,370,536	0.006369	0.6440
3月末日	8,423,154.20	851,749,353	0.006770	0.6846
4月末日	8,342,554.08	843,599,069	0.006705	0.6780
5月末日	7,941,318.03	803,026,079	0.006437	0.6509
6月末日	8,073,778.66	816,420,498	0.006650	0.6724
7月末日	8,103,294.79	819,405,169	0.006756	0.6832
8月末日	7,911,760.50	800,037,222	0.006745	0.6821
9月末日	7,922,875.33	801,161,153	0.006790	0.6866

## &lt; 参考情報 &gt;

## 純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移

(平成24年8月3日～平成28年9月末日)



(注) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は受益証券の公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている1口当たり純資産価格とは異なる。以下同じ。

## 分配の推移

平成28年9月末日までの1年間の1口当たりの分配金の合計額は、以下のとおりである。

計算期間	1口当たり分配金	
	米ドル	円
平成27年10月1日～平成28年9月末日	0.000240	0.0243

## &lt; 参考情報 &gt;

## 分配の推移

(単位:米ドル、1口当たり、課税前)

	金額
第1会計年度	0.000252
第2会計年度	0.000468
第3会計年度	0.000360
第4会計年度	0.000250
平成28年 5月	0.000020
6月	0.000020
7月	0.000020
8月	0.000020
9月	0.000020
直近1年累計	0.000240
設定来累計	0.001470

## 収益率の推移

計算期間	収益率(注)
平成27年10月1日～平成28年9月末日	10.31%

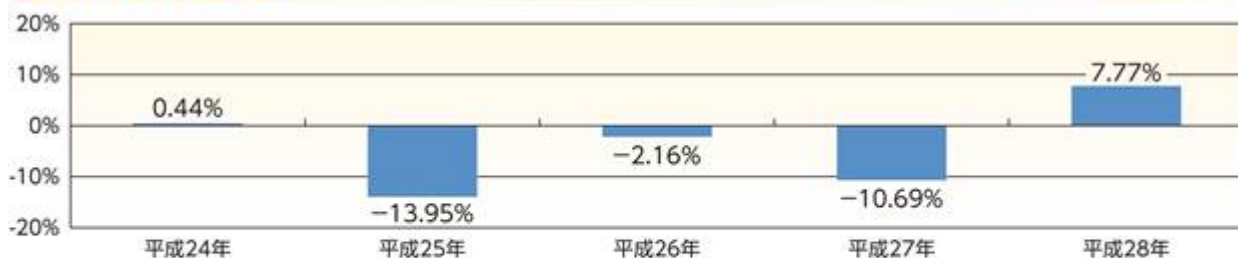
(注) 収益率(%) =  $100 \times (a - b) / b$

a = 平成28年9月末日現在の受益証券1口当たり純資産価格(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 平成27年9月末日現在の受益証券1口当たり純資産価格(分配落の額)

## &lt; 参考情報 &gt;

## 年間収益率の推移



(注1) 収益率(%) =  $100 \times (a - b) / b$

a = 各暦年末現在の課税前分配金再投資換算受益証券1口当たり純資産価格

b = 当該各暦年の直前の各暦年末現在の課税前分配金再投資換算受益証券1口当たり純資産価格(ただし、平成24年の場合は当初発行価格(0.01米ドル))

(注2) 平成24年は8月3日(運用開始日)から12月末日までの収益率である。平成28年は1月1日から9月末日までの収益率である。

(注3) ファンドに、ベンチマークはない。

## 2 販売及び買戻しの実績

平成28年9月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに平成28年9月末日現在の発行済口数は、以下のとおりである。

なお、括弧内の数値は、本邦内における販売、買戻しおよび発行済口数である。

販売口数	買戻し口数	発行済口数
14,387,565 (14,387,565)	232,686,495 (232,686,495)	1,166,845,850 (1,166,845,850)

[次へ](#)

### 3 ファンドの経理状況

- a . ファンドの日本語の中間財務書類は、米国において一般に認められる会計原則に準拠して作成された原文(英語)の中間財務書類を翻訳したものである(ただし、円換算部分を除く)。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等(公認会計士法(昭和23年法律第103号)第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。)の監査を受けていない。
- c . ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円による金額は、平成28年9月30日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=101.12円)で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。



## (1) 資産及び負債の状況

米ドル建 オーストラリア債券オープン 毎月分配型  
貸借対照表  
2016年8月31日現在

	米ドル	千円
資産		
現金	154,203.14	15,593
銀行預金 - 基準通貨	84,926.42	8,588
銀行預金 - 外国通貨	69,276.72	7,005
有価証券、取得原価	8,879,203.02	897,865
株式、取得原価	8,879,203.02	897,865
未実現評価損益	(1,147,051.55)	(115,990)
未実現時価評価損益	1,262,718.03	127,686
未実現通貨運用評価損益	(2,409,769.58)	(243,676)
未収収益	34.78	4
未収預金利息	34.78	4
前払費用	56,512.83	5,715
設立費用	56,512.83	5,715
資産合計	7,942,902.22	803,186
負債		
未払費用	31,141.72	3,149
未払監査報酬	13,474.54	1,363
未払保管報酬	1,090.70	110
未払報告書作成費用	5,639.54	570
未払投資運用報酬	1,378.93	139
未払受託報酬	1,715.76	173
未払代行協会員報酬	686.54	69
未払販売報酬	6,863.59	694
未払副管理報酬	292.12	30
負債合計	31,141.72	3,149
資本		
ファンド受益証券	16,111,644.27	1,629,209
発行済ファンド受益証券(額面価額)	11,730,250.68	1,186,163
受益証券額面超過額	4,381,393.59	443,047
支払分配金	(3,500,510.76)	(353,972)
支払分配金	(3,500,510.76)	(353,972)
利益剰余金	(5,310,870.59)	(537,035)
利益剰余金	(5,310,870.59)	(537,035)
当期間純利益	611,497.58	61,835
資本合計	7,911,760.50	800,037
負債および資本合計	7,942,902.22	803,186
純資産総額	7,911,760.50	800,037
発行済受益証券総数	1,173,025,068.00000	口
受益証券1口当たり純資産価格	0.006745	0.6821円

## 米ドル建 オーストラリア債券オープン 毎月分配型

## 損益計算書

2016年3月1日から2016年8月31日までの期間

	米ドル	千円
収益		
実現損益	(109,161.18)	(11,038)
為替取引にかかる実現利益	4,824.31	488
為替取引にかかる実現損失	(3,050.16)	(308)
市場にかかる実現利益	101,953.93	10,310
通貨にかかる実現利益	13,167.97	1,332
通貨にかかる実現損失	(226,057.23)	(22,859)
受取利息	240.86	24
現金利息	240.86	24
未実現評価損益	799,917.18	80,888
未実現時価評価損益	233,465.57	23,608
未実現通貨運用評価損益	566,459.04	57,280
未実現通貨未決済評価損益	(7.43)	(1)
収益合計	<u>690,996.86</u>	<u>69,874</u>
費用		
費用 - 報酬	79,499.28	8,039
監査報酬	8,793.36	889
保管報酬	3,252.06	329
報告書作成費用	1,180.31	119
弁護士報酬	523.20	53
投資運用報酬	4,052.95	410
受託報酬	5,041.60	510
設立費用	21,932.80	2,218
印刷費用	2,719.02	275
立替費用	1,872.27	189
代行協会員報酬	2,058.33	208
販売報酬	20,582.38	2,081
副保管報酬	282.70	29
ケイマン年次手数料	6,343.90	
副管理報酬	864.40	87
費用合計	<u>79,499.28</u>	<u>8,039</u>
投資純利益	<u>611,497.58</u>	<u>61,835</u>

[次へ](#)

## (2) 投資有価証券明細表等

保有有価証券残高明細表  
米ドル建 オーストラリア債券オープン 毎月分配型  
種別・グループ別 2016年8月31日現在

口数 / 金額	種類	取引日	サブ ユニ ット クラ ス	現地取得原価 (表示通貨)	基準取得原価 (基準通貨)	基準価格 / 為替レート	現地価額 (表示通貨) (米ドル)	基準価額 (基準通貨) (米ドル)	時価損益 (米ドル)	未実現損益	
										為替損益 (米ドル)	合計 (米ドル)
<b>現金</b>											
<b>基準通貨現金</b>											
84,926.42000	米ドル現金	08/31/2016		84,926.42	84,926.42	1.000000000	84,926.42	84,926.42	0.00	0.00	0.00
	米ドル現金					1.000000000					
84,926.42000	基準通貨現金小計			84,926.42	84,926.42		84,926.42	84,926.42	0.00	0.00	0.00
84,926.42000	現金合計			84,926.42	84,926.42		84,926.42	84,926.42	0.00	0.00	0.00
<b>外貨建現金勘定</b>											
<b>非グループ化の有価証券</b>											
91,594.55000	豪ドル	MultiLot		91,594.55	69,276.72	1.000000000 <sup>S</sup>	91,594.55	68,824.14	0.00	-452.58	-452.58
	AUD					0.751400000					
91,594.55000	非グループ化の有価証券小計			91,594.55	69,276.72		91,594.55	68,824.14	0.00	-452.58	-452.58
91,594.55000	外貨建現金勘定合計			91,594.55	69,276.72		91,594.55	68,824.14	0.00	-452.58	-452.58
<b>投資信託</b>											
<b>投資信託</b>											
850,490.00000	UBS AUD BOND INCOME CLASS T	08/03/2012		8,610,441.87	8,879,203.02	12.100000000 <sup>M</sup>	10,290,929.00	7,732,604.05	1,262,718.03	2,409,317.00	1,146,598.00
	UBA49102					0.751400000					
850,490.00000	投資信託小計			8,610,441.87	8,879,203.02		10,290,929.00	7,732,604.05	1,262,718.03	2,409,317.00	1,146,598.00
850,490.00000	投資信託合計			8,610,441.87	8,879,203.02		10,290,929.00	7,732,604.05	1,262,718.03	2,409,317.00	1,146,598.00
1,027,010.97000	投資明細合計			8,786,962.84	9,033,406.16		10,467,449.97	7,886,354.61	1,262,718.03	2,409,769.58	1,147,051.00

[次へ](#)

#### 4 管理会社の概況

##### (1) 資本金の額(平成28年9月末日現在)

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル(約38億円)

発行済株式総数 1,002,080株

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

##### (2) 事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資信託の事務管理、国際的な保管業務、信託会計の事務管理およびこれらに関する一般的な銀行業務ならびに外国為替業務に従事する。

管理会社は、信託証書に基づき、期間の限定なく任命されているが、受託会社は、以下の場合、かかる任命を直ちに解除することができる。すなわち、(a) 管理会社が清算手続に入った場合、(b) 管理会社の事業に関して財産保全管理人が任命される場合、(c) 受託会社が、管理会社の変更が受益者の利益にとって望ましいとの見解を有し、受益者に対してその旨を書面で表明した場合、(d) 管理会社が法により許容される限りできるだけ早期に解任されるべきことが、受益者により受益者集会において特別決議により決議され、その旨決定された場合、または(e) 発行済受益証券の価格の4分の3の多数を占める受益者が管理会社の解任を書面で受託会社に要求した場合である。管理会社がファンドの管理者でなくなった場合、受託会社は、ファンドの管理者になる適格性を有する他の者を任命することを要する。管理会社はまた、受託会社への通知により、管理会社の関連会社である他の管理者を後任者として、直ちに退任する権利を有する。ただし、管理会社が関連会社でない他の管理者を後任者として退任することを希望する場合、受託会社に対し60日前に通知を行う。

信託証書の規定に基づき、管理会社は、その義務の履行に関する故意の不履行、作為による詐欺または重過失の場合を除き、ファンド、受益者または受託会社に対していかなる責任も負わない。

信託証書に基づき、管理会社に信託証書に基づく義務の履行に関する故意の不履行、作為による詐欺または重過失がある場合を除いて、受託会社は、ファンドのために、かつファンドの資産からのみ、管理会社ならびに管理会社の関係会社、代理人および受任者ならびに管理会社およびこれらの者の役員、取締役、株主および支配者に対して、( )ファンドの運営もしくはファンドの受益証券の募集もしくは( )管理会社の行為に関係し、もしくはこれらから生じ、もしくはこれらに基づき、または信託証書に基づきファンドのために行われた事業もしくは業務に別途に関連して、管理会社が現実に一時的に負担したあらゆる損失、責任、損害、費用または経費(弁護士費用および会計士費用を含むが、これらに限定されない。)、判決および和解において支払われる金額(ただし、受託会社が、ファンドを代表して、かかる和解を承認していることを条件とする。)を補償するものとし、前記の者を前記のあらゆる損失、責任、損害、費用または経費から免責するものとする。ただし、かかる行為が故意の不履行、作為による詐欺または重過失を構成する場合はこの限りでない。

管理会社は、投資先ファンドの管理会社としても行為する。

管理会社は、平成28年9月末日現在、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

国別(設立国)	種類別(基本的性格)	本数	純資産価額の合計
ケイマン諸島	契約型投資信託(アンブレラ・ファンドのサブ・ファンドを含む。)	75	6,672,019,178.81米ドル

## (3) その他

本書提出前6か月以内において、訴訟事件その他管理会社およびファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はない。

[次へ](#)

## 5 管理会社の経理の概況

- a. 管理会社の最近2事業年度の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. 管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. 管理会社の原文の財務書類は米ドルで表示されている。日本語の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、平成28年9月30日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=101.12円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- d. 管理会社は、平成28年5月1日付で、その名称を三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ（Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.）からルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.（Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.）に変更した。

[次へ](#)

## (1) 資産及び負債の状況

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 貸借対照表

2015年12月31日現在

(単位:米ドル)

## 資産

	注記	2015年		2014年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
現金、中央銀行および郵便局における残高	29.1、29.3	1,481,705,021	149,830,012	186,863,448	18,895,632
金融機関に対するローンおよび貸付金	3、15、29.1、29.3	2,109,919,942	213,355,105	2,117,559,309	214,127,597
a) 要求払い		1,078,152,942	109,022,825	1,203,577,409	121,705,748
b) その他のローンおよび貸付金		1,031,767,000	104,332,279	913,981,900	92,421,850
顧客に対するローンおよび貸付金	29.1、29.3	368,502	37,263	626,640	63,366
株式およびその他の変動利回り有価証券	4、15、29.1、29.3	13,556	1,371	15,101	1,527
関連会社株式	4、5、15	8,260,895	835,342	9,174,388	927,714
有形資産	5	5,600,613	566,334	6,710,869	678,603
その他の資産		136	14	181	18
前払金および未収収益	6、15	36,586,892	3,699,667	27,463,192	2,777,078
資産合計	7	3,642,455,557	368,325,106	2,348,413,128	237,471,536

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 貸借対照表(続き)

2015年12月31日現在

(単位:米ドル)

		負債			
	注記	2015年		2014年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
金融機関に対する負債	15、29.1	1,410,185,042	142,597,911	1,150,186,003	116,306,809
a) 要求払い		1,410,185,042	142,597,911	1,150,186,003	116,306,809
顧客に対する負債	8、15、29.1	2,062,070,067	208,516,525	1,044,062,326	105,575,582
a) 要求払い		2,062,070,067	208,516,525	1,044,062,326	105,575,582
その他の負債	9	1,230,625	124,441	1,788,497	180,853
未払金および繰延利益	10、15	8,651,896	874,880	8,932,711	903,276
引当金		12,645,069	1,278,669	8,954,470	905,476
a) 納税引当金	11	9,111,035	921,308	7,982,242	807,164
b) その他の引当金	12	3,534,034	357,362	972,228	98,312
発行済み資本	13	37,117,969	3,753,369	37,117,969	3,753,369
準備金	14	97,312,153	9,840,205	77,800,912	7,867,228
繰越損益	14	39,348	3,979	22,247	2,250
当期利益		13,203,388	1,335,127	19,547,993	1,976,693
負債合計	16	3,642,455,557	368,325,106	2,348,413,128	237,471,536

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。



## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## オフ・バランス・シート項目

2015年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	2015年		2014年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
偶発債務	17、29.1	556,865	56,310	597,989	60,469
<u>内訳:</u>					
保証金および担保証券として 差し入れられた資産		556,865	56,310	597,989	60,469
信託運用	20	57,164,073,225	5,780,431,085	62,811,807,217	6,351,529,946

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

## (2) 損益の状況

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 損益計算書

2015年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	2015年		2014年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
未収利息および類似収益		10,274,222	1,038,929	8,018,852	810,866
内訳:					
- 預金に係るマイナス金利		181,978	18,402	36	4
- 外貨スワップからの利差益		3,997,581	404,235	3,073,730	310,816
未払利息および類似費用		(2,311,791)	(233,768)	(1,539,763)	(155,701)
内訳:					
- ローンおよび貸付金に係るマイナス金利		(585,056)	(59,161)	(13,049)	(1,320)
- 外貨スワップからの利差損		(17,112)	(1,730)	(83,002)	(8,393)
有価証券からの収益		433,631	43,849	140	14
株式およびその他の変動利回り有価証券からの収益		433,631	43,849	140	14
未収手数料		98,428,083	9,953,048	105,997,544	10,718,472
未払手数料		(43,648,148)	(4,413,701)	(45,651,511)	(4,616,281)
金融業務の純利益		3,694,212	373,559	3,579,481	361,957
その他の事業収益	21	347,071	35,096	687,746	69,545
一般管理費用		(41,802,616)	(4,227,081)	(39,883,592)	(4,033,029)
a) スタッフ費用	23、24	(17,570,625)	(1,776,742)	(18,048,722)	(1,825,087)
内訳:					
- 賃金およびサラリー		(14,446,414)	(1,460,821)	(15,018,938)	(1,518,715)
- 社会保障費		(2,024,301)	(204,697)	(2,071,294)	(209,449)
内訳:					
- 年金に関する社会保障費		(1,258,548)	(127,264)	(1,302,395)	(131,698)
b) その他の一般管理費用	25	(24,231,991)	(2,450,339)	(21,834,870)	(2,207,942)
有形および無形資産に関する価値調整		(1,999,802)	(202,220)	(1,774,975)	(179,485)
その他の事業費用	22	(205,173)	(20,747)	(85,251)	(8,621)
偶発債務および契約債務のための引当金	12	(2,512,372)	(254,051)	0	0
経常収益にかかる税金	11、26.1	(6,781,698)	(685,765)	(9,022,279)	(912,333)
税引後経常収益		13,915,619	1,407,147	20,326,392	2,055,405
前勘定科目に表示されていないその他の税金	26.2	(712,231)	(72,021)	(778,399)	(78,712)
当期利益		13,203,388	1,335,127	19,547,993	1,976,693

添付の注記は当財務書類と不可分のものである。

財務書類に対する注記を参照のこと。

[次へ](#)

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 財務諸表に対する注記

2015年12月31日現在

## 注1 一般事項

## 1.1. 会社概況

三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(以下「当行」という。)は、ルクセンブルグにおいて1974年4月11日に株式会社として設立された。

1996年4月1日に、親会社の株式会社東京銀行が株式会社三菱銀行と合併して株式会社東京三菱銀行が設立され、バンク・オブ・トウキョウ(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2005年10月1日に、間接株主の株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ(以下「MTFG」という。)は、株式会社UFJホールディングス(以下「UFJ」という。)と合併し、新規金融グループの株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「MUG」という。)となった。

2006年1月1日に、親銀行の株式会社東京三菱銀行は、株式会社UFJ銀行と合併し、株式会社三菱東京UFJ銀行となり、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2007年4月2日に、当行は、共に持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUG)の子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社が70%および株式会社三菱東京UFJ銀行が30%を共同で出資する子会社に変更された。その結果、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイは、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(以下「MUGC」という。)に名称を変更した。

2008年4月28日に、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイは、新株49,080株を発行し、資本金は1,817,968.52米ドル増加した。発行済株式資本総額は、現在37,117,968.52米ドルである。MUGCの主たる株主2社は、株式資本92.25%を保有しており、三菱UFJ信託銀行株式会社が63.72%および株式会社三菱東京UFJ銀行が28.53%を保有している。

2014年8月7日に、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイは、アイルランド共和国、ダブリン2、ローワー・レスン・ストリート12-13、オーモンド・ハウスに所在する外国支店を開設した。三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ、ダブリン支店は、1993年のUE規則に準拠して、金融機関として907648番で登録された。

取締役会のメンバーは、三菱UFJ信託銀行株式会社のグループおよび株式会社三菱東京UFJ銀行のグループの専務取締役である。事業方針および評価基準は、ルクセンブルグの現行法規に定められている場合を除き、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループにおいて適用されているものに準拠して、取締役会によって決定および監督される。

## 1.2. 事業の性質

当行の事業目的は、当行自身およびルクセンブルグ大公国内外の第三者のための銀行業務または金融業務を行うこと、ならびに工業、商業、不動産といった上記の主目的に直接または間接的に関連するその他の全ての業務を行うことにある。

より具体的には、当行は投資運用サービスに活動を集中している。

当行における取引の大部分は、株式会社三菱東京UFJ銀行のグループ企業との間で、直接または間接的に完結するものである。

### 1.3. 財務書類

当行は、資本の表示通貨である米ドルを基準にして財務書類を作成している。当行の会計年度は、暦年と一致している。

## 注2 重要な会計方針の要約

当行の財務書類は、ルクセンブルグ大公国における法律および規制ならびにルクセンブルグ大公国の銀行部門で一般に公正妥当と認められている会計基準に準拠して、取得原価主義で作成されている。

これらを遵守するにあたって、以下の重要な会計基準が適用される。

### 2.1. 貸借対照表における取引計上日

貸借対照表における資産および負債は、かかる金額が確定した日、つまり権利移転日付で計上される。

### 2.2. 外貨

当行は、全ての取引を契約締結日における一または複数の取引通貨で計上する、複数通貨会計システムを採用している。

資産および負債は、貸借対照表の日付のスポット為替レートで米ドルに換算される。再評価によって生じる実現および未実現損益は、当期の損益に計上されるが、取得為替レートで計上される外国為替予約契約(スワップおよびヘッジ外国為替予約契約)によって特にカバーされたものから生じる実現および未実現損益はこの限りではない。

外貨建ての収益および費用は、日々、実勢為替レートで米ドルに換算される。

期末現在、全ての未決済の先渡取引は、満期までの残存期間に対応した貸借対照表の日付における実勢フォワード・レートで米ドルに換算される。

スポット取引およびスワップ取引に連動する未決済の先渡取引から生じる損益は、貸借対照表の日付に見越し計上される。かかる取引の再評価は、当期の損益に影響を与えない。

### 2.3. デリバティブ金融商品

金利スワップ、フォワード・レート契約、金融先物およびオプションのような、デリバティブ金融商品から派生している当行のコミットメントは、取引日にオフ・バランス・シート項目として計上される。

必要があれば、期末日に、当行の各コミットメントの時価による再評価によって生じる未実現損失に対して引当金が設定される。

当行は、2015年12月31日現在、先渡デリバティブ損失にかかる引当金57,517米ドルを計上している(2014年：0米ドル)。

金融商品が明らかに資産または負債をカバーかつ経済的統一している場合、または金融商品が逆取引でヘッジされているためにオープン・ポジションが存在しない場合においては、かかる引当金は設定されない。

### 2.4. 貸倒れおよび回収不能債務に関する特定価値調整

取締役会において、貸倒れおよび回収不能とみなされた債務に関して特定価値調整を行うのが当行の方針である。

特定価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

### 2.5. 証書、ローンおよび貸付金ならびにリース取引にかかる見込み損失に対する価値調整

ローンおよび貸付金の見込み損失に対する価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

### 2.6. リスク持高に対する一括引当金

当行は、ルクセンブルクの税法に準拠して、銀行監督諮問管理法に規定されているように、リスク持高に対する一括引当金を設定することができる。引当金の目的は、年次決算時にはまだ確認されていないが具体化すると考えられるリスクを考慮することにある。

税務局長によって1997年12月16日に発行された指図書に従い、当行のリスク持高の税引前かつ1.25%を超えない当該引当金が設定されなければならない。

当行は、2015年12月31日現在、当該引当金を計上しなかった(2014年：0米ドル)。

#### 2.7. 譲渡可能有価証券

譲渡可能有価証券は、当初、購入価格で計上される。当初の評価には平均原価法が使用される。注2.5.の詳述に従って計算されたまたは価値が減少したことによって生じる価値調整は、勘定残高から控除される。

#### 2.8. 有形および無形資産

有形および無形資産は、購入価格で評価される。耐用年数が限られている有形および無形固定資産の価値は、かかる資産の下記の耐用年数に渡って体系的に償却するために計算された価値調整分減少する。

ハードウェア機器：4年

ソフトウェア：4年および5年

その他の無形資産：5年

その他の有形資産：10年

#### 2.9. 関連会社株式

貸借対照表の日付において、金融固定資産として保有される関連会社株式は、低価法で計上される。

#### 2.10. 税金

税金は、関連する勘定が属する会計年度において発生主義で計上される。

#### 2.11. 前払金および未収収益

本資産項目は、当期中に発生したが次年度以降に関係する費用が含まれる。

#### 2.12. 未払金および繰延利益

本負債項目は、当期中に受領したが次年度以降に関係する費用が含まれる。

#### 2.13. 引当金

引当金は、その性質が明確に定義されている損失または債務であって、かつ貸借対照表日付時点で発生する可能性が高いかもしくは発生することが確実だが、金額または発生日が不確定なものを対象とすることが企図されている。

### 注3 金融機関に対するローンおよび貸付金

金融機関に対するローンおよび貸付金は、要求払いのものを除き、残存期間別に以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
3か月以下	227,000,000	278,000,000
3か月超1年未満	804,767,000	635,981,900
	<u>1,031,767,000</u>	<u>913,981,900</u>

**注4 譲渡可能有価証券**

「関連会社株式」および「株式およびその他の変動利回り有価証券」の項目に表示されている譲渡可能有価証券は全て、8,260,895米ドルおよび13,556米ドル(2014年:9,174,388米ドルおよび15,101米ドル)の未上場有価証券で構成される。

**関連会社株式の要約**

2015年12月31日現在、当行は以下の会社の資本を少なくとも20%保有していた。

	取得原価 米ドル	保有資本 %	2015年12月31日 現在の資本および 準備金 米ドル	2015年12月31日 終了年度の損益 米ドル
エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイ	8,011,508	100%	9,988,006	1,827,982
三菱UFJインベスターサービス株式会社	249,387	100%	943,469	177,438

2015年12月31日時点で、「エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイ」および「三菱UFJインベスターサービス株式会社」の株式資本は、それぞれ、7,375,041.83ユーロと30,000,000円である(2014年:それぞれ、7,375,041.83ユーロと30,000,000円)。

**注5 固定資産の変動**

以下の変動は、当期中に当行の固定資産に対して生じたものである。

**固定資産:**

	期首現在 価値総額 米ドル	追加 米ドル	売却 米ドル	為替差額 米ドル	期末現在 価値総額 米ドル	価値調整 累計 米ドル	期末現在 価値純額 米ドル
1. 関連会社株式	9,174,388	0	0	(913,493)	8,260,895	0	8,260,895
2. 有形資産	16,652,019	1,575,856	(56,311)	(1,702,977)	16,468,587	10,867,974	5,600,613
a) ハードウェア	1,343,122	129,945	(54,339)	(137,359)	1,281,369	944,450	336,919
b) ソフトウェア	12,843,727	1,400,587	0	(1,313,509)	12,930,805	8,757,686	4,173,119
c) その他付属品、 家具、機器、車両	2,465,170	45,324	(1,972)	(252,109)	2,256,413	1,165,838	1,090,575
3. 無形資産	1,945,439	0	0	0	1,945,439	1,945,439	0
有価約因に基づいて 取得したのれん	1,945,439	0	0	0	1,945,439	1,945,439	0

価値ある対価として取得されたのれんは、他機関の顧客の一部の買収の価値を表す。

**注6 前払金および未収収益**

当行の前払金および未収収益は以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
前払法人税	122,070	135,976
未収利息	1,536,361	1,180,222
前払一般経費	2,814,757	2,019,667
信託業務手数料	1,517,776	1,809,510
全体保管手数料	9,426,884	10,614,920
投資ファンド手数料	3,429,370	4,134,906
その他の前払金	214,721	57,181
I R S (米国の税務当局) への前払金	2,552,106	0
未回収付加価値税 ( V A T )	9,666,345	6,749,564
外国為替スワップによりカバーされたポジションに係る外国為替実績の中立化	4,970,383	525,623
管理会社手数料	98,351	71,322
その他の未収収益	237,768	164,301
	<u>36,586,892</u>	<u>27,463,192</u>

**注7 外貨建て資産**

2015年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て資産の総額は、1,553,051,527米ドル(2014年:855,104,291米ドル)である。

**注8 顧客未払金**

2015年12月31日現在、要求払いのものを除く債務は、0米ドル(2014年:0米ドル)であった。

**注9 その他の負債**

当行のその他の負債は以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
優先債務	436,777	927,802
諸債務	793,848	860,695
	<u>1,230,625</u>	<u>1,788,497</u>

**注10 未払金および繰延利益**

当行の未払金および繰延利益は以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
未払利息	122,762	146,678
未払一般経費	2,575,482	2,531,401
未払手数料	5,881,654	6,241,224
その他の未払費用	16,324	467
その他の仮受金	55,674	12,941
	<u>8,651,896</u>	<u>8,932,711</u>

**注11 税金 - 為替差損失:繰延税金**

ルクセンブルクの財政法上、当行の貸借対照表および損益計算書はユーロ表示が義務付けられている。財政目的で当行の株式をユーロ等価物に換算し未実現損益が生じたために、財政目的で確定された当行の収益が、会計目的で報告された収益と著しく異なることがあり得る。

銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1987年7月16日(改正)法に準拠して、通常の場合においては、米ドルがユーロに対して強く(ドル高に)なったことで生じる未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲について中和することができる。

ただし、銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1983年7月23日法に準拠して、通常の場合においては、米ドルがユーロに対して強く(ドル高に)なったことで生じる将来の未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲についてのみ中和することができる。

その結果、株式にかかる未実現換算損失は、時間差異から生じるものと考えられ、当行は会計所得にかかる所得税を繰延税とする。

2014年12月31日現在、ユーロが米ドルに対して弱く(ユーロ安に)なったため、株式にかかる外国為替差益は、累積していた負のポジションを補填した。繰延税金負債は、2014年12月現在、0米ドルに減少した。

2015年12月31日現在、ユーロが米ドルに対してさらに弱まり、その結果として、当行は繰延税金を計上しなかった。

## 注12 その他の引当金

当行のその他の引当金は以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
報酬引当金	964,145	972,228
先渡取引の未実現損失に対する引当金(注2.3)	57,517	0
米国租税に関連する租税債務に対する引当金	2,512,372	0
	<u>3,534,034</u>	<u>972,228</u>

## 注13 発行済資本

当行の発行済かつ全額払込済資本は、クラスAの953,000株およびクラスBの49,080株に対して37,117,969米ドルである。

## 注14 準備金および繰越損益の変動

	法定準備金 米ドル	その他の準備金 米ドル	繰越損益 米ドル
2015年1月1日現在の残高	3,711,797	74,089,115	22,247
2014年12月31日終了年度の利益			19,547,993
利益の処分			
- 株主への配当金支払			(19,651)
- 純資産税準備金への振替		2,884,276	(2,884,276)
- 2009年純資産税準備金からの振替		(373,035)	373,035
- 自由準備金への割当て		17,000,000	(17,000,000)
2015年12月31日現在の残高	<u>3,711,797</u>	<u>93,600,356</u>	<u>39,348</u>

ルクセンブルクの法律に従い、当行は毎年の純利益の最低5%相当額を法定準備金として、かかる準備金が株式資本の10%に達するまで、充当しなければならない。当該充当は翌年に行われる。法定準備金の分配は制限されている。当行は発行済資本の10%に達しているため、当該要件は満たされている。

当行は、ルクセンブルクの税法に基づいて、当該年度が支払期限である純資産税のすべてまたは一部について税額控除の適用を選択した。ただし、当該税額控除は、前年度が支払期限である税額控除調整前の法人税額を上限とする。当該控除から利益を得るためには、翌年度末以前に純資産税額控除の5倍



にあたる金額を特別準備金に計上するという立場を表明しなければならず、これを5年間維持しなければならない。

2015年11月19日にルクセンブルクの税務当局が発行した通達(Circular I. Fort. N° 47bis)は、納税者が単一の純資産税準備金を設定し、2014年および2015年の両年について純資産税減税のメリットを完全に享受できるようにする専門規定を定めている。(過渡的措置として)この準備金は、2014年および2015年について利用可能な最大減税額の5倍に相当しなければならない。総額15,519,398米ドル(2014年:13,008,157米ドル)の純資産税準備金が、当行のその他の準備金に含まれている。

2015年3月27日付の年次株主総会において決議されたとおり、当行は、2,884,276米ドルを純資産税準備金に割り当て、2009年に構成した利用可能な純資産準備金は373,035米ドル(260,000ユーロ)となった。2015年12月31日現在、純資産税の特別準備金の累積残高は、以下のとおりである。

	2015年 純資産税準備金 米ドル	2015年 純資産税準備金 ユーロ
2010年	3,130,000	2,333,120
2011年	3,100,000	2,388,014
2012年	3,304,122	2,506,160
2013年	3,101,000	2,250,445
2014年	2,884,276	2,383,601
2015年12月31日現在の残高	<u>15,519,398</u>	<u>11,861,340</u>

2005年に、株主は、総額60,000,000米ドルの特別オンライン費用準備金の設定を承認した。同年に、当行は、当該準備金から50,000,000米ドルを使って特別オンライン費用から生じた損失を補填した。残りの10,000,000米ドルは、当行の2015年12月31日現在のその他の準備金に含まれている。

**注15 関連会社残高**

2015年12月31日現在、以下の関連会社残高が未決済となっている。

**資産**

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,794,463,543	1,777,335,351
関連会社株式	8,260,895	9,174,388
前払金および未収収益	8,355,333	9,691,913
	1,811,079,771	1,796,201,652

**負債**

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
金融機関に対する未払金	1,405,787,905	1,144,030,619
顧客に対する未払金	297,629,189	129,898,267
未払金および繰延利益	1,969,812	2,566,131
	1,705,386,906	1,276,495,017

当行は、2015年12月31日現在および同日に終了した会計年度において、国際会計基準第24号「関連当事者についての開示」で定義されるとおり、取引条件が一般の独立当事者間取引と同様でない、いかなる重大な関係会社間取引をも締結していない。

当行の要求により、ルクセンブルグ監督当局(CSSF)は、2013年6月26日付規則(EU)575/2013(パート )に基づいて、大口エクスポージャー規制の計算にグループ(三菱UFJフィナンシャル・グループ)に対するエクスポージャーを全額適用除外とすることを認めた。

2015年12月31日現在、グループに関する当該適用除外金額は、1,847,350,183米ドルであり、内訳は以下のとおり分析される。

	2015年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,794,463,467
前払金および未収収益	1,491,010
外国為替取引(市場リスク手法)	51,395,706
	1,847,350,183

**注16 外貨建て負債**

2015年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て負債の総額は、1,556,640,235米ドル(2014年:860,565,286米ドル)である。

**注17 偶発債務**

当行の偶発債務は、以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
発行済念書	556,865	597,989

期末現在、関連会社残高はなかった。

**注18 コミットメント**

当行は、貸借対照表およびオフ・バランス・シートのいずれにも開示されていないが、当行の財政状態を査定する上で重要な一定のコミットメントを締結した。かかるコミットメントの詳細は以下のとおりである。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
建物の固定賃貸料支払契約に関するコミットメント	2,313,443	1,033,744

期末現在、関連会社残高はなかった。

**注19 通貨為替レート、金利およびその他の市場金利に連動する運用**

2015年12月31日および2014年12月31日現在、流通している先渡取引の種類は以下のとおりである。

通貨為替レートに連動する運用

- 為替先渡取引(スワップ、アウトライト)

外貨為替レートと連動する運用は、大抵、持高をカバーする目的で行われる。

**注20 投資運用業務および引受業務**

当行が提供する運用および代理業務には、以下の項目が含まれる。

- 譲渡可能有価証券の保管および管理事務
- 信託代理
- 代理店機能
- ポートフォリオ運用および顧問

**注21 その他の事業収益**

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
過年度に関する付加価値税(VAT)過払いの調整	0	222,886
管理会社から受領したサブ・レンタル報酬(サービス品質保証契約)	66,016	75,048
過年度の一般経費調整からの利益	133,860	216,776
過年度の手数料の調整	68,793	68,759
その他	78,402	104,277
	<u>347,071</u>	<u>687,746</u>

**注22 その他の事業費用**

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
過年度の一般経費調整からの費用	65,072	79,036
過年度の手数料	115,459	2,732
過年度の利息	4,677	0
その他事業損失	19,965	3,483
	<u>205,173</u>	<u>85,251</u>

**注23 従業員数**

当期における当行の平均従業員数は以下のとおりである。

	2015年 人数	2014年 人数
上級管理職	18	18
中間管理職	76	63
従業員	70	66
	<u>164</u>	<u>147</u>

**注24 経営者報酬**

当期に当行は、当行の管理職に対しその経営責任を考慮して以下のとおり手当を与えた。

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
上級管理職	<u>4,931,286</u>	<u>3,957,339</u>

当期中に取締役会および一般管理職のメンバーとの間で年金に関する契約は結ばれなかった。

2015年12月31日および2014年12月31日現在、当行は、取締役会および一般管理職のメンバーに対して貸付および与信をしていなかった。

**注25 その他の一般管理費用**

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
賃借および関連費用	1,028,303	1,088,220
通信費用	316,394	338,691
専門家報酬	1,925,092	1,028,640
データ費用	1,310,126	1,364,404
維持費	857,527	951,111
旅費、交通費、出張費	260,850	219,810
業務費用	3,475,225	3,615,825
システム費用	10,158,996	8,360,247
業務契約	3,685,300	3,800,346
その他の費用	1,214,178	1,067,576
	<u>24,231,991</u>	<u>21,834,870</u>

**注26 税金**26.1. 経常収益にかかる税金

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
法人税	5,215,462	6,931,276
地方事業税	1,566,236	2,091,003
	<u>6,781,698</u>	<u>9,022,279</u>

26.2. 前勘定科目に表示されていないその他の税金

	2015年 米ドル	2014年 米ドル
純資産税*	23,247	25,895
付加価値税(VAT)	644,289	714,359
その他の税金	44,695	38,145
	<u>712,231</u>	<u>778,399</u>

\* これは、最低純資産税額21,400ユーロ(23,247米ドル)を表す。

**注27 親会社**

2015年12月31日現在、当行は、日本の法律に準拠して設立され登録事務所を東京都に持つ、共に持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)の子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社(63.72%)および株式会社三菱東京UFJ銀行(28.53%)を共同で出資する子会社である。

当行の年次決算は、三菱UFJ信託銀行(登録金融機関番号が関東財務局長(登金)第33号であり、日本の郵便番号100-8212、東京都千代田区丸の内一丁目4番5号に登記上の住所を有する)の連結決算に含まれている。

持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)の連結財務書類は、日本の郵便番号100、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号所在の本社より入手することができる。

**注28 預金保証制度**

金融機関および投資会社の再建・破綻に関する枠組みを定める指令(2014/59/EU)ならびに預金保証スキームおよび投資家補償スキームに関連する指令(2014/49/EU)をルクセンブルク法に法制化する、金融機関および一定の投資会社の破綻、組織変更および解散に関連し、預金保証スキームおよび投資家補償スキームに関する法律(以下「本法」という。)が2015年12月18日付で可決された。

現在「ルクセンブルグ預金保証協会」(以下「AGDL」という。)を通じて実施されている預金保証および投資家補償スキームは、拠出金に基づく新しい預金保証および投資家補償システムに置き換えられる。かかる新規システムは、各預金者の100,000ユーロまでの適格な預金および20,000ユーロまでの投資を対象とする。また、本法は、特定の取引から生じた預金もしくは特定の社会的・その他目的を充足する預金については、100,000ユーロを超える部分について、12か月間は対象となると規定している。

AGDLのために金融機関が過去に自己の年次決算に設定した引当金は、ルクセンブルグの新規銀行破綻基金である「ルクセンブルグ破綻基金」(以下「FRL」という。)と、ルクセンブルグの新規預金保証基金である「ルクセンブルグ預金保証基金」(以下「FDGL」という。)(設立前)それぞれに対する銀行の拠出額に従い、使用される/取り崩される(選択した会計処理による。)ことになる。

FRLの拠出金は、本法第1条第36項に定義される通り、2024年末までには、欧州連合全加盟国の認可金融機関全ての対象預金の少なくとも1%に到達しなければならない。この拠出金額は、2015年から2024年までの間の年間拠出額を通じて金融機関から徴収される予定である。

FDGLの拠出金の目標レベルは、本法第163条第8項に定義される通り、関連金融機関の対象預金の0.8%に設定されており、年間拠出金によって2018年末までに到達予定である。かかる拠出金は、2016年

から2018年の間に年次払いの方法で支払われる。2015年については、金融機関は、かかる拠出に備えるために、自己の年次決算中の既存のAGDL引当金を使用する/取り崩す(選択した会計処理による。)ことによって、対象預金の0.2%の引当金を反映させている。

0.8%のレベルが達成された場合、ルクセンブルクの金融機関は、本法第163条第8項に定義される通り、対象預金の0.8%の追加セーフティ・バッファを構成するために、追加で8年間拠出を継続。

2015年において、当行は、FRLについて189,314米ドル(173,587ユーロ)のCSSFに対する拠出金を支払っている。

## 注29 金融商品の開示

## 29.1. 主要な非トレーディング金融商品

2015年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル
<b>金融資産</b>					
<b>商品クラス</b>					
手元現金	1,041	0	0	0	1,041
BCL残高	1,481,703,980	0	0	0	1,481,703,980
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,305,152,942	804,767,000	0	0	2,109,919,942
顧客に対するローンおよび貸付金	368,502	0	0	0	368,502
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	13,556	13,556
<b>合計</b>	<b>2,787,226,465</b>	<b>804,767,000</b>	<b>0</b>	<b>13,556</b>	<b>3,592,007,021</b>
<b>金融負債</b>					
<b>商品クラス</b>					
金融機関に対する負債	1,410,185,042	0	0	0	1,410,185,042
顧客に対する負債	2,062,070,067	0	0	0	2,062,070,067
偶発債務として開示されているオフ・バランス・シート項目					
担保として差し入れられた保証金および資産	556,865	0	0	0	556,865
<b>合計</b>	<b>3,472,811,974</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,472,811,974</b>

2014年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル
<b>金融資産</b>					
<b>商品クラス</b>					
手元現金	537	0	0	0	537
BCL残高	186,862,911	0	0	0	186,862,911
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,481,577,409	635,981,900	0	0	2,117,559,309
顧客に対するローンおよび貸付金	626,640	0	0	0	626,640
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	15,101	15,101
<b>合計</b>	<b>1,669,067,497</b>	<b>635,981,900</b>	<b>0</b>	<b>15,101</b>	<b>2,305,064,498</b>
<b>金融負債</b>					
<b>商品クラス</b>					
金融機関に対する負債	1,150,186,003	0	0	0	1,150,186,003
顧客に対する負債	1,044,062,326	0	0	0	1,044,062,326
偶発債務として開示されているオフ・バランス・シート項目					
担保として差し入れられた保証金および資産	597,989	0	0	0	597,989
<b>合計</b>	<b>2,194,846,318</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,194,846,318</b>



## 29.2. デリバティブ・非トレーディング金融商品

2015年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品  
(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
<b>金融資産</b>						
<b>商品クラス</b>						
外国為替取引						
先渡	2,013,239,129	1,603,112	0	0	2,014,842,241	15,784,803
スワップ	1,611,373,895	8,011,462	0	0	1,619,385,357	10,591,362
<b>合計</b>	<b>3,624,613,024</b>	<b>9,614,574</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,634,227,598</b>	<b>26,376,165</b>
<b>金融負債</b>						
<b>商品クラス</b>						
外国為替取引						
先渡	2,248,328,181	1,600,907	0	0	2,249,929,088	18,816,163
スワップ	532,382,521	0	0	0	532,382,521	2,303,443
<b>合計</b>	<b>2,780,710,702</b>	<b>1,600,907</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,782,311,609</b>	<b>21,119,606</b>

上記の金額には、取引日が2015年12月31日以前で、評価日が2015年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

2014年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品  
(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)の詳細は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
<b>金融資産</b>						
<b>商品クラス</b>						
外国為替取引						
先渡	1,315,371,712	19,508,000	0	0	1,334,879,712	17,385,860
スワップ	584,751,638	8,470,350	0	0	593,221,988	2,219,840
<b>合計</b>	<b>1,900,123,350</b>	<b>27,978,350</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,928,101,700</b>	<b>19,605,700</b>
<b>金融負債</b>						
<b>商品クラス</b>						
外国為替取引						
先渡	1,477,239,921	19,649,249	0	0	1,496,889,170	17,027,937
スワップ	278,714,687	0	0	0	278,714,687	1,929,860
<b>合計</b>	<b>1,755,954,608</b>	<b>19,649,249</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,775,603,857</b>	<b>18,957,797</b>

上記の金額には、取引日が2014年12月31日以前で、評価日が2014年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

## 29.3. 主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクに関する情報

2015年12月31日現在、当行は以下の、主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2015年 簿価 米ドル	2014年 簿価 米ドル
<b>金融資産</b>		
<b>商品クラス別かつ地域別</b>		
<b>現金、BCL残高</b>	<b>1,481,705,021</b>	<b>186,863,448</b>
EU加盟国	1,481,705,021	186,863,448
<b>金融機関に対するローンおよび貸付金</b>	<b>2,109,919,942</b>	<b>2,117,559,309</b>
EU加盟国	255,517,247	173,637,181
北および中央アメリカ	342,992,404	771,353,251
アジア	1,507,118,254	1,168,315,602
ヨーロッパ(非EU加盟国)	3,405,065	2,670,673
オーストラリアおよびニュージーランド	886,972	1,582,602
<b>顧客に対するローンおよび貸付金</b>	<b>368,502</b>	<b>626,640</b>
EU加盟国	365,584	181,251
北および中央アメリカ	2,918	445,389
<b>株式およびその他の変動利回り有価証券</b>	<b>13,556</b>	<b>15,101</b>
北および中央アメリカ	10,863	12,101
EU加盟国	2,693	3,000
<b>合計</b>	<b>3,592,007,021</b>	<b>2,305,064,498</b>

29.4. デリバティブ・非トレーディング金融商品に関する情報

2015年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2015年 未払想定元本 米ドル	2015年 リスク相当額 米ドル
<b>金融資産</b>		
<b>商品クラス別かつ地域別</b>		
<b>外国為替取引</b>		
<b>先渡</b>		
E U加盟国	1,366,652,545	12,240,622
アメリカ	647,955,936	3,542,987
アジア	233,760	1,194
<b>スワップ</b>		
E U加盟国	1,619,385,357	10,591,362
<b>合計</b>	<b>3,634,227,598</b>	<b>26,376,165</b>

2014年12月31日現在、当行は以下の、デリバティブ・非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2014年 未払想定元本 米ドル	2014年 リスク相当額 米ドル
<b>金融資産</b>		
<b>商品クラス別かつ地域別</b>		
<b>外国為替取引</b>		
<b>先渡</b>		
E U加盟国	530,258,219	1,647,715
アメリカ	788,394,261	23,077,972
アジア	16,227,232	215,698
<b>スワップ</b>		
E U加盟国	593,221,988	1,689,360
<b>合計</b>	<b>1,928,101,700</b>	<b>26,630,745</b>

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

BALANCE SHEET AND OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2015

(expressed in USD)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## BALANCE SHEET

December 31, 2015

(in USD)

## A S S E T S

	Notes	2015	2014
Cash, balances with central banks and post office banks	29.1., 29.3.	1.481.705.021	186.863.448
Loans and advances to credit institutions	3, 15, 29.1., 29.3.	2.109.919.942	2.117.559.309
a) repayable on demand		1.078.152.942	1.203.577.409
b) other loans and advances		1.031.767.000	913.981.900
Loans and advances to customers	29.1., 29.3.	368.502	626.640
Shares and other variable-yield securities	4, 15, 29.1., 29.3.	13.556	15.101
Shares in affiliated undertakings	4, 5, 15	8.260.895	9.174.388
Tangible assets	5	5.600.613	6.710.869
Other assets		136	181
Prepayments and accrued income	6, 15	36.586.892	27.463.192
TOTAL ASSETS	7	<u>3.642.455.557</u>	<u>2.348.413.128</u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## BALANCE SHEET

December 31, 2015

(in USD)

- continued -

## L I A B I L I T I E S

	Notes	2015	2014
Amounts owed to credit institutions	15, 29.1.	1.410.185.042	1.150.186.003
a) repayable on demand		1.410.185.042	1.150.186.003
Amounts owed to customers	8, 15, 29.1.	2.062.070.067	1.044.062.326
a) repayable on demand		2.062.070.067	1.044.062.326
Other liabilities	9	1.230.625	1.788.497
Accruals and deferred income	10, 15	8.651.896	8.932.711
Provisions		12.645.069	8.954.470
a) provisions for taxation	11	9.111.035	7.982.242
b) other provisions	12	3.534.034	972.228
Subscribed capital	13	37.117.969	37.117.969
Reserves	14	97.312.153	77.800.912
Result brought forward	14	39.348	22.247
Profit for the financial year		13.203.388	19.547.993
TOTAL LIABILITIES	16	<u>3.642.455.557</u>	<u>2.348.413.128</u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2015

(in USD)

	Notes	2015	2014
Contingent liabilities	17, 29.1.	556.865	597.989
<u>of which:</u>			
guarantees and assets pledged as collateral security		556.865	597.989
Fiduciary operations	20	57.164.073.225	62.811.807.217

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.



MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2015  
(expressed in USD)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2015

(in USD)

	Notes	2015	2014
Interest receivable and similar income		10.274.222	8.018.852
<u>of which</u> :			
- Negative interest received on deposits		181.978	36
- Interest Gain from foreign currency swap		3.997.581	3.073.730
Interest payable and similar charges		(2.311.791)	(1.539.763)
<u>of which</u> :			
- Negative interest paid on loans and advances		(585.056)	(13.049)
- Interest Loss from foreign currency swap		(17.112)	(83.002)
Income from securities		433.631	140
Income from shares and other variable yield securities		433.631	140
Commission receivable		98.428.083	105.997.544
Commission payable		(43.648.148)	(45.651.511)
Net profit on financial operations		3.694.212	3.579.481
Other operating income	21	347.071	687.746
General administrative expenses		(41.802.616)	(39.883.592)
a) staff costs	23, 24	(17.570.625)	(18.048.722)
<u>of which</u> :			
- wages and salaries		(14.446.414)	(15.018.938)
- social security costs		(2.024.301)	(2.071.294)
<u>of which</u> :			
- social security costs relating to pensions		(1.258.548)	(1.302.395)
b) other administrative expenses	25	(24.231.991)	(21.834.870)

	Notes	2015	2014
Value adjustments in respect of tangible and intangible assets		(1.999.802)	(1.774.975)
Other operating charges	22	(205.173)	(85.251)
Provision for contingent liabilities and for commitment	12	(2.512.372)	0
Tax on profit on ordinary activities	11, 26.1.	<u>(6.781.698)</u>	<u>(9.022.279)</u>
Profit on ordinary activities after tax		13.915.619	20.326.392
Other taxes not shown under the preceding items	26.2.	(712.231)	(778.399)
Profit for the financial year		<u><u>13.203.388</u></u>	<u><u>19.547.993</u></u>

The accompanying notes form an integral part of the annual accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

## NOTE 1 - GENERAL

1.1. Corporate matters

Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. ( " the Bank " ) was incorporated in Luxembourg on April 11, 1974 as a *société anonyme*.

On April 1, 1996, the Parent Bank, The Bank of Tokyo, Ltd. , merged with The Mitsubishi Bank, Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi Ltd. , and Bank of Tokyo (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A. .

On October 1, 2005, the indirect shareholder, Mitsubishi Tokyo Financial Group, Inc. (MTFG) merged with UFJ Holdings, Inc. (UFJ) and formed a new financial group, Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG).

On January 1, 2006, the Parent Bank, The Bank of Tokyo-Mitsubishi , Ltd. merged with UFJ Bank Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. , and Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A. .

On April 2, 2007, the company became a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 70% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 30%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG). Consequently, Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A. changed its name to Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. (MUGC).

On April 28, 2008, Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. , has issued 49,080 new shares and the capital of the company has been increased by USD 1,817,968,52. The total subscribed share capital is currently set at USD 37,117,968,52. The two major shareholders of MUGC hold 92,25% of the capital, Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%.

On August 7, 2014, Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. has established an external branch located at Ormonde House, 12-13 Lower Lesson Street, Dublin 2, Ireland. Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. , Dublin Branch is registered as credit institution pursuant to UE Regulation, 1993, under the number 907648.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

The members of the Board of Directors are Senior Executives of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation Group and The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. Group. The business policy and valuation principles, unless prescribed by the legal requirements existing in Luxembourg, are determined and monitored by the Board of Directors in accordance with those applied in Mitsubishi UFJ Financial Group.

1.2. Nature of business

The object of the Bank is the undertaking for its own account, as well as for the account of third parties either within or outside the Grand-Duchy of Luxembourg, of any banking or financial operations, as well as all other operations, whether industrial or commercial or in real estate, which directly or indirectly relate to the main object described above.

More specifically, the Bank concentrates its activities on investment management services.

A significant volume of the Bank's transactions is concluded directly or indirectly with companies of The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. Group.

1.3. Annual accounts

The Bank prepares its annual accounts in US Dollars (USD), the currency in which the capital is expressed. The Bank's accounting year coincides with the calendar year.

NOTE 2 - SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Bank prepares its annual accounts under the historical cost principle in accordance with the laws and regulations in force in the Grand-Duchy of Luxembourg and on the basis of accounting principles generally accepted in the banking sector in the Grand-Duchy of Luxembourg.

In observing these, the following significant accounting policies are applied.

2.1. The date of recording of transactions in the balance sheet

Assets and liabilities are stated in the balance sheet on the date the amounts concerned become cleared funds, that is, on their date of effective transfer.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## 2.2. Foreign currencies

The Bank maintains a multi-currency accounting system which records all transactions in the currency or currencies of the transaction, on the day on which the contract is concluded.

Assets and liabilities are converted into USD at the spot exchange rates applicable at the balance sheet date. Both realised and unrealised profits and losses arising on revaluation are accounted for in the profit and loss account for the year, except for those resulting from items specifically covered by a forward foreign exchange contract (swap and hedging forward foreign exchange contract) which are recorded at historical exchange rates.

Revenues and expenses in foreign currencies are translated into USD daily at the prevailing exchange rates.

At the year-end, all unsettled forward transactions are translated into USD at the forward rate prevailing on the Balance Sheet date for the remaining maturities.

Results on unsettled forward transactions linked to spot transactions and on swap transactions are accrued at the balance sheet date. The revaluation of these transactions does not affect the result of the financial year.

## 2.3. Financial instruments derivatives

The Bank's commitments deriving from the derivatives financial instruments such as interest rate swaps, forward rate agreements, financial futures and options are recorded on the transaction date among the off balance sheet items.

At the year-end, where necessary, a provision is set up in respect of individual unrealised losses resulting from the revaluation of the Bank's commitments at market value.

The Bank has constituted a provision for forward derivatives Loss as of December 31, 2015 for an amount of USD 57.517 (2014: USD 0).

No provision is set up in those cases where a financial instrument clearly covers an asset or a liability and economic unity is established or where a financial instrument is hedged by a reverse transaction so that no open position exists.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

2.4. Specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts

It is the Bank's policy to establish specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts, as deemed appropriate by the Board of Directors.

Value adjustments, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.5. Value adjustments for possible losses on bills, loans and advances and leasing transactions

The value adjustments for possible losses on loans and advances, if any, are deducted from the assets to which they relate.

2.6. Lump-sum provision for risk exposures

In accordance with the Luxembourg tax legislation, the Bank can establish a lump-sum provision for risk exposures, as defined in the legislation governing prudential supervision of banks. The purpose of the provision is to take account of risks which are likely to crystallise but which have not yet been identified as at the date of preparation of the annual accounts.

Pursuant to the Instructions issued by the *Directeur des Contributions* on December 16, 1997, this provision should be made before taxation and should not exceed 1,25% of the Bank's risk exposures.

The Bank has not constituted any provision as of December 31, 2015 (2014: USD 0).

2.7. Transferable securities

Transferable securities are recorded initially at their purchase price. The average cost method is used for initial recognition. Value adjustments, calculated as described in note 2.5. or arising from a diminution of value, are deducted from the account balance.



MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

2.8. Tangible and intangible assets

Tangible and intangible assets are valued at purchase price. The value of tangible and intangible fixed assets with limited useful economic lives is reduced by value adjustments calculated to write off the value of such assets systematically over their useful economic lives as follows:

Hardware equipment: 4 years;  
Software: 4 years and 5 years;  
Other intangible assets: 5 years;  
Other tangible assets: 10 years.

2.9. Shares in affiliated undertakings

At the Balance Sheet date, shares in affiliated undertakings held as financial fixed assets are stated at the lower of cost or market value.

2.10. Taxes

Taxes are accounted for on an accruals basis in the accounts of the year to which they relate.

2.11. Prepayment and accrued income

This asset item includes expenditure incurred during the financial year but relating to a subsequent financial year.

2.12. Accruals and deferred income

This liability item includes income received during the financial year but relating to a subsequent financial year.

2.13. Provisions

Provisions are intended to cover losses or debts the nature of which is clearly defined and which, at the date of the balance sheet are either likely to be incurred or certain to be incurred but uncertain as to their amount or as to the date on which they will arise.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

NOTE 3 - LOANS AND ADVANCES TO CREDIT INSTITUTIONS

Loans and advances to credit institutions other than those repayable on demand may be analysed according to their remaining maturity as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Not more than three months	227.000.000	278.000.000
More than three months but less than one year	804.767.000	635.981.900
	1.031.767.000	913.981.900

NOTE 4 - TRANSFERABLE SECURITIES

Transferable securities shown under the items “ Shares in affiliated undertakings ” and “ Shares and other variable yield securities ” consist entirely of unlisted securities for USD 8.260.895 and USD 13.556 (2014: USD 9.174.388 and USD 15.101).

Summary of shares in affiliated undertakings

At December 31, 2015, the Bank held at least 20% of the capital of the following companies:

	Cost	Capital held	Capital and reserves at 31/12/2015	Result for the year ended 31/12/2015
	USD	%	USD	USD
MUGC LUX MANAGEMENT S.A.	8.011.508	100%	9.988.006	1.827.982
MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES Limited	249.387	100%	943.469	177.438

As of December 31, 2015, the share capital of “ MUGC LUX MANAGEMENT S.A. ” and MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES Limited ” amount respectively to EUR 7.375.041,83 and JPY 30.000.000 respectively (2014: EUR 7.375.041,83 and JPY 30.000.000 respectively).

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

NOTE 5 - MOVEMENTS IN FIXED ASSETS

The following movements have occurred in the Bank's fixed assets in the course of the financial year:

FIXED ASSETS:

	Gross value at the beginning of the financial year USD	Additions USD	Disposals USD	Exchange difference USD	Gross value at the end of the financial year USD	Cumulative value adjustments USD	Net value at the end of the financial year USD
1. Shares in affiliated undertakings	9.174.388	0	0	(913.493)	8.260.895	0	8.260.895
2. Tangible assets	16.652.019	1.575.856	(56.311)	(1.702.977)	16.468.587	10.867.974	5.600.613
a) Hardware	1.343.122	129.945	(54.339)	(137.359)	1.281.369	944.450	336.919
b) Software	12.843.727	1.400.587	0	(1.313.509)	12.930.805	8.757.686	4.173.119
c) Other fixtures and fittings, flat furniture, equipment and vehicles	2.465.170	45.324	(1.972)	(252.109)	2.256.413	1.165.838	1.090.575
3. Intangible assets	1.945.439	0	0	0	1.945.439	1.945.439	0
Goodwill acquired for valuable Consideration	1.945.439	0	0	0	1.945.439	1.945.439	0

Goodwill acquired for valuable consideration represents the value of the takeover of part of the client base of another institution.

[次へ](#)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 6 - PREPAYMENTS AND ACCRUED INCOME

The Bank's prepayments and accrued income may be analysed as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Prepaid income taxes	122.070	135.976
Accrued interest income	1.536.361	1.180.222
Prepaid general expenses	2.814.757	2.019.667
Commission on fiduciary operations	1.517.776	1.809.510
Commission on global custody	9.426.884	10.614.920
Commission on investment funds	3.429.370	4.134.906
Other prepayments	214.721	57.181
Advance paid to IRS, US Tax authorities	2.552.106	0
VAT recoverable	9.666.345	6.749.564
Neutralization of foreign exchange results on position covered by foreign exchange swap	4.970.383	525.623
Commission from the Management Company	98.351	71.322
Other accrued income	237.768	164.301
	<u>36.586.892</u>	<u>27.463.192</u>

## NOTE 7 - FOREIGN CURRENCY ASSETS

At December 31, 2015, the aggregate amount of the Bank's assets denominated in foreign currencies, translated into USD, is USD 1.553.051.527 (2014: USD 855.104.291).

## NOTE 8 - AMOUNTS OWED TO CUSTOMERS

As at December 31, 2015, debts other than those repayable on demand amounted to USD 0 (2014: USD 0).

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

NOTE 9 - OTHER LIABILITIES

The Bank's other liabilities may be analysed as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Preferential creditors	436.777	927.802
Sundry creditors	793.848	860.695
	1.230.625	1.788.497
	1.230.625	1.788.497

NOTE 10 - ACCRUALS AND DEFERRED INCOME

The Bank's accruals and deferred income may be analysed as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Accrued interest expenses	122.762	146.678
Accrued general expenses	2.575.482	2.531.401
Accrued commission	5.881.654	6.241.224
Other accrued expenses	16.324	467
Other suspense receipt	55.674	12.941
	8.651.896	8.932.711
	8.651.896	8.932.711

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 11 - TAXATION - EXCHANGE DIFFERENCE : DEFERRED TAXATION

Under Luxembourg fiscal regulations, the Bank's fiscal Balance Sheet and its results of operations are required to be expressed in Euro. The earnings of the Bank as determined for fiscal purposes can differ substantially from earnings reported for accounting purposes as a result of unrealised profits or losses on the translation of the Bank's equity into Euro equivalents for fiscal purposes.

In accordance with the Law of July 16, 1987 (as modified), which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, unrealised gains which may be caused by a rise in the USD against the Euro can, under normal circumstances, be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

In accordance with the Law of July 23, 1983, however, which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, future unrealised gains which may be caused by a rise in the US dollar against the Euro can, under normal circumstances, only be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

Consequently, unrealised translation losses on equity are considered to result from a timing difference and the Bank has provided for revenue taxes on the accounting income as deferred taxation.

As at December 31, 2014, due to the depreciation of the Euro against US dollars, the foreign exchange gain on equity had compensated the accumulated negative position. The deferred tax liabilities had been reduced to USD 0 as of December 2014.

As at December 31, 2015, Euro weakened more against US dollars and consequently, the Bank did not account for deferred tax.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 12 - OTHER PROVISIONS

The Bank's other provisions may be analysed as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Provision for remuneration	964.145	972.228
Provision for unrealized losses on forward deals (note 2.3.)	57.517	0
Provision for tax liabilities in relation with US taxes	2.512.372	0
	<u>3.534.034</u>	<u>972.228</u>

## NOTE 13 - SUBSCRIBED CAPITAL

The Bank's subscribed and fully paid up capital amounts to USD 37.117.969 for 953.000 shares of Class A and 49.080 shares of Class B.

## NOTE 14 - MOVEMENTS IN RESERVES AND RESULT BROUGHT FORWARD

	Legal reserve	Other reserves	Result brought forward
	USD	USD	USD
Balance at January 1, 2015	3.711.797	74.089.115	22.247
Profit for the year ended December 31, 2014			19.547.993
Appropriation of profit			
- Dividends paid to shareholders			(19.651)
- Transfer to reserves for Net Worth Tax		2.884.276	(2.884.276)
- Transfer from Reserve for NWT 2009		(373.035)	373.035
- Allocation to Free reserve		17.000.000	(17.000.000)
Balance at December 31, 2015	<u>3.711.797</u>	<u>93.600.356</u>	<u>39.348</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

Under Luxembourg law, the Bank must appropriate to a legal reserve an amount equivalent to at least 5% of the annual net profit until such reserve is equal to 10% of the share capital. This appropriation is made in the following year. Distribution of the legal reserve is restricted. This requirement is satisfied as the Bank has reached 10% of the issued subscribed capital.

Based on the Luxembourg tax law, the Bank has elected to get a tax credit for all or part of the net worth tax due for that year. This tax credit is however, limited to the amount of the corporate income tax due for the previous year before the imputation of any tax credits. In order to profit from this credit, the Bank must commit itself to post before the end of the subsequent year an amount equal to five times the net worth tax credit to a special reserve, which has to be maintained for a period of five years.

The Circular I. Fort. N° 47bis issued by the Luxembourg Tax Authorities on 19 November 2015, provides for a dedicated rule allowing the taxpayer to create only one net wealth tax reserve to fully benefit from the Net Wealth Tax reduction for both 2014 and 2015. This reserve should correspond to five times the amount of the highest reduction available for 2014 and 2015 (transitional measure). The reserve for net worth tax is included in the Bank's other reserve for a total amount of USD 15.519.398 (2014: USD 13.008.157).

As resolved in the Annual General Meeting dated March 27, 2015, the Bank has allocated an amount of USD 2.884.276 to Reserve for Net Worth Tax and reversed the available Net worth tax constituted in 2009 which amounted to USD 373.035 (EUR 260.000). The accumulated balance of special reserve for Net Worth Taxes states as follows as at December 31, 2015.

Years	2015	2015
	Reserve for Net Worth Tax USD	Reserve for Net Worth Tax EUR
2010	3.130.000	2.333.120
2011	3.100.000	2.388.014
2012	3.304.122	2.506.160
2013	3.101.000	2.250.445
2014	2.884.276	2.383.601
Balance at December 31, 2015	<u>15.519.398</u>	<u>11.861.340</u>



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

In 2005, the Shareholders approved the creation of a special "On-line costs reserve" for a total amount of USD 60,000,000. In the same year, the Bank used the amount of USD 50,000,000 from this reserve to absorb the losses created by the special "On-line costs". The remaining balance of USD 10,000,000 is included in the Bank's other reserves as at December 31, 2015.

## NOTE 15 - RELATED PARTY BALANCES

As at December 31, 2015, the following balances with related parties are outstanding:

## ASSETS

	2015	2014
	USD	USD
Loans and advances to credit institutions	1.794.463.543	1.777.335.351
Shares in affiliated undertakings	8.260.895	9.174.388
Prepayments and accrued income	8.355.333	9.691.913
	<u>1.811.079.771</u>	<u>1.796.201.652</u>

## LIABILITIES

	2015	2014
	USD	USD
Amounts owed to credit institutions	1.405.787.905	1.144.030.619
Amounts owed to customers	297.629.189	129.898.267
Accruals and deferred income	1.969.812	2.566.131
	<u>1.705.386.906</u>	<u>1.276.495.017</u>

The Bank has not entered into any significant transactions with related parties as defined in International Accounting Standards 24 "Related Party Disclosures" which were not made on terms equivalent to those that prevail in arm's length transactions as of December 31, 2015 and for the year then ended.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

At the request of the Bank, the CSSF has granted a total exemption for the exposures towards the group (Mitsubishi UFJ Financial Group) in the calculation of large exposure limits, in accordance with the Regulation (EU) No 575/2013 of June 26, 2013 (Part IV).

As at December 31, 2015, the amount towards the group falling under this exemption amounts to USD 1.847.350.183 and can be analysed as follows:

	2015
	USD
Loans and advances to credit institutions	1.794.463.467
Prepayments and accrued income	1.491.010
Foreign exchange transactions (Market Risk method)	51.395.706
	<u>1.847.350.183</u>

## NOTE 16 - FOREIGN CURRENCY LIABILITIES

At December 31, 2015, the aggregate amounts of liabilities denominated in foreign currencies translated into USD is USD 1.556.640.235 (2014: USD 860.565.286).

## NOTE 17 - CONTINGENT LIABILITIES

The Bank's contingent liabilities may be analysed as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Counter-guarantees issued	<u>556.865</u>	<u>597.989</u>

As at the year-end, there were no related party balances.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.  
 NOTES TO THE ACCOUNTS  
 December 31, 2015  
 - continued -

NOTE 18 - COMMITMENTS

The Bank has entered into certain commitments which are not disclosed neither in the Balance Sheet nor in the Off Balance Sheet Items, but which are significant for the purposes of assessing the financial situation of the Bank. Details of such commitments are as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Commitments in respect of fixed rental payments contracted on buildings	2.313.443	1.033.744
	2.313.443	1.033.744

As at the year-end, there are no related party balances.

NOTE 19 - OPERATIONS LINKED TO CURRENCY EXCHANGE RATES, INTEREST RATES AND OTHER MARKET RATES

The following types of forward transactions are outstanding as at December 31, 2015 and 2014:

Operations linked to currency exchange rates

- Forward exchange transactions (swaps, outright).

Operations linked to the foreign currency exchange rates are made to a large extent for the purposes of covering the existing positions.

NOTE 20 - INVESTMENT MANAGEMENT SERVICES AND UNDERWRITING FUNCTIONS

Management and agency services provided by the Bank include:

- Custody and administration of transferable securities;
- Fiduciary representations;
- Agency functions;
- Portfolio management and advice.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 21 - OTHER OPERATING INCOME

	2015	2014
	USD	USD
Adjustment of overpayment of VAT related to previous years	0	222.886
Sub-Rental Fee received from the Management Company (Service level agreement)	66.016	75.048
Income from the adjustment of general expenses regarding previous years	133.860	216.776
Adjustment for commission previous years	68.793	68.759
Other	78.402	104.277
	<u>347.071</u>	<u>687.746</u>

## NOTE 22 - OTHER OPERATING CHARGES

	2015	2014
	USD	USD
Charges from the adjustment of general expenses regarding previous years	65.072	79.036
Commission previous years	115.459	2.732
Interest on previous years	4.677	0
Others operating losses	19.965	3.483
	<u>205.173</u>	<u>85.251</u>

## NOTE 23 - STAFF NUMBERS

The average number of persons employed during the financial year by the Bank is as follows:

	2015	2014
	Number	Number
Senior management	18	18
Middle management	76	63
Employees	70	66
	<u>164</u>	<u>147</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 24 - MANAGEMENT REMUNERATION

The Bank has granted emoluments in respect of the financial year to the members of the managerial body of the Bank by reason of their responsibilities as follows:

	2015	2014
	USD	USD
Senior management	<u>4.931.286</u>	<u>3.957.339</u>

During the financial year, no pension commitments to the members of the Board of Directors and General Management were made.

As at December 31, 2015 and 2014, the Bank did not grant any advances and credits to the members of the Board of Directors and General Management.

## NOTE 25 - OTHER ADMINISTRATIVE EXPENSES

	2015	2014
	USD	USD
Rent and related expenses	1.028.303	1.088.220
Telecommunication expenses	316.394	338.691
Professional fees	1.925.092	1.028.640
Data charges	1.310.126	1.364.404
Maintenance	857.527	951.111
Travelling, moving, business trips	260.850	219.810
Service fee	3.475.225	3.615.825
System cost	10.158.996	8.360.247
Service contracts	3.685.300	3.800.346
Other expenses	1.214.178	1.067.576
	<u>24.231.991</u>	<u>21.834.870</u>

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

NOTE 26 - TAX

26.1. Tax on profit on ordinary activities

	2015	2014
	USD	USD
Corporate Income Tax	5.215.462	6.931.276
Municipal Business Tax	1.566.236	2.091.003
	6.781.698	9.022.279

26.2. Other taxes not shown under the preceding items

	2015	2014
	USD	USD
Net worth tax*	23.247	25.895
VAT	644.289	714.359
Other taxes	44.695	38.145
	712.231	778.399

\* This represents minimum net worth tax due of EUR 21.400 (USD 23.247).

NOTE 27 - PARENT UNDERTAKING

As of December 31, 2015, the Bank is a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG), which is incorporated under the laws of Japan and whose registered office is in Tokyo.

The annual accounts of the Bank are included in the consolidated accounts of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation, with Registered Financial Institution number 33 at Kanto Local Finance Bureau Japan and registered address 4-5, Marunouchi 1-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100-8212, Japan.

The consolidated accounts of the holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG) may be obtained from the head office at 7-1, Marunouchi 2-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100, Japan.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

NOTE 28 - DEPOSIT GUARANTEE SCHEME

The law related to the resolution, reorganisation and winding-up measures of credit institutions and certain investment firms and on deposit guarantee and investor compensation schemes ( " the Law " ), transposing into Luxembourgish law the directive 2014/59/EU establishing a framework for the recovery and resolution of credit institutions and investment firms and the directive 2014/49/EU related to deposit guarantee and investor compensation schemes, was passed on December 18, 2015.

The deposit guarantee and investor compensation scheme currently in place through the " Association pour la Garantie des Dépôts Luxembourg " (AGDL) will be replaced by a new contribution based system of deposit guarantee and investor compensation. This new system will cover eligible deposits of each depositor up to an amount of EUR 100.000 and investments up to an amount of EUR 20.000. The Law also provides that deposits resulting from specific transactions or fulfilling a specific social or other purpose are covered for an amount above EUR 100.000 for a period of 12 months.

The provisions which have been created in the past by credit institutions for the purpose of AGDL in their annual accounts will be used/released (depending on the accounting treatment chosen) according to the contributions of the banks to the new Luxembourg banking resolution fund " Fonds de résolution Luxembourg " (FRL), respectively to the new Luxembourg deposit guarantee fund " Fonds de garantie des dépôts Luxembourg " (FDGL), which is still to be established.

The funded amount of the FRL shall reach by the end of 2024 at least 1% of covered deposits, as defined in article 1 number 36 of the Law, of all authorized credit institutions in all participating Member States. This amount will be collected from the credit institutions through annual contributions during the years 2015 to 2024.

The target level of funding of the FDGL is set at 0,8% of covered deposits, as defined in article 163 number 8 of the Law, of the relevant credit institutions and is to be reached by the end of 2018 through annual contributions. The contributions are to be made in the form of annual payments during the years 2016 to 2018. For 2015, the credit institutions have reflected a provision of 0,2% of covered deposits in order to anticipate these contributions, using/releasing (depending on the accounting treatment chosen) the existing AGDL provision in their annual accounts.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

When the level of 0,8% is reached, the Luxembourgish credit institutions are to continue to contribute for 8 additional years in order to constitute an additional safety buffer of 0,8% of covered deposits as defined in article 163 number 8 of the Law.

In 2015 the Bank has paid a contribution to the CSSF for USD 189.314 (EUR 173.587) for FRL.

[次へ](#)



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

## NOTE 29 - FINANCIAL INSTRUMENT DISCLOSURES

29.1. Primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2015, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	<sup>22</sup> <sub>6.4</sub> 3 months	<sup>22</sup> <sub>6.4</sub> > 3 months 1 year	<sup>22</sup> <sub>6.4</sub> > 1 year 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>					
Instrument class					
Cash on hand	1.041	0	0	0	1.041
Balances with the BCL	1.481.703.980	0	0	0	1.481.703.980
Loans and advances to credit institutions	1.305.152.942	804.767.000	0	0	2.109.919.942
Loans and advances to customers	368.502	0	0	0	368.502
Shares and other variable yield securities	0	0	0	13.556	13.556
<b>Total</b>	<b>2.787.226.465</b>	<b>804.767.000</b>	<b>0</b>	<b>13.556</b>	<b>3.592.007.021</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.410.185.042	0	0	0	1.410.185.042
Amounts owed to customers	2.062.070.067	0	0	0	2.062.070.067
<i>Off-balance sheet items disclosed as contingencies</i>					
Guarantees and assets pledged as collateral security	556.865	0	0	0	556.865
<b>Total</b>	<b>3.472.811.974</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3.472.811.974</b>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

As at December 31, 2014, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> 3 months	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> > 3 months <sup>22</sup> / <sub>64</sub> 1 year	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> > 1 year <sup>22</sup> / <sub>64</sub> 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>					
Instrument class					
Cash on hand	537	0	0	0	537
Balances with the BCL	186.862.911	0	0	0	186.862.911
Loans and advances to credit institutions	1.481.577.409	635.981.900	0	0	2.117.559.309
Loans and advances to customers	626.640	0	0	0	626.640
Shares and other variable yield securities	0	0	0	15.101	15.101
<b>Total</b>	<b>1.669.067.497</b>	<b>635.981.900</b>	<b>0</b>	<b>15.101</b>	<b>2.305.064.498</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.150.186.003	0	0	0	1.150.186.003
Amounts owed to customers	1.044.062.326	0	0	0	1.044.062.326
<i>Off-balance sheet items disclosed as contingencies</i>					
Guarantees and assets pledged as collateral security	597.989	0	0	0	597.989
<b>Total</b>	<b>2.194.846.318</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2.194.846.318</b>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

29.2. Derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2015, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	<sup>22</sup> / <sub>6.4</sub> 3 months	<sup>22</sup> / <sub>6.4</sub> > 3 months <sup>22</sup> / <sub>6.4</sub> 1 year	<sup>22</sup> / <sub>6.4</sub> > 1 year <sup>22</sup> / <sub>6.4</sub> 5 years	> 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>						
Instrument class						
<i>Foreign exchange transactions</i>						
Forwards	2.013.239.129	1.603.112	0	0	2.014.842.241	15.784.803
Swaps	1.611.373.895	8.011.462	0	0	1.619.385.357	10.591.362
<b>Total</b>	<b><u>3.624.613.024</u></b>	<b><u>9.614.574</u></b>	<b><u>0</u></b>	<b><u>0</u></b>	<b><u>3.634.227.598</u></b>	<b><u>26.376.165</u></b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>						
Instrument class						
<i>Foreign exchange transactions</i>						
Forwards	2.248.328.181	1.600.907	0	0	2.249.929.088	18.816.163
Swaps	532.382.521	0	0	0	532.382.521	2.303.443
<b>Total</b>	<b><u>2.780.710.702</u></b>	<b><u>1.600.907</u></b>	<b><u>0</u></b>	<b><u>0</u></b>	<b><u>2.782.311.609</u></b>	<b><u>21.119.606</u></b>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2015 and a value date after December 31, 2015.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

As at December 31, 2014, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> 3 months	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> > 3 months <sup>22</sup> / <sub>64</sub> 1 year	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> > 1 year <sup>22</sup> / <sub>64</sub> 5 years	<sup>22</sup> / <sub>64</sub> > 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>						
Instrument class						
<i>Foreign exchange transactions</i>						
Forwards	1.315.371.712	19.508.000	0	0	1.334.879.712	17.385.860
Swaps	584.751.638	8.470.350	0	0	593.221.988	2.219.840
<b>Total</b>	<b>1.900.123.350</b>	<b>27.978.350</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1.928.101.700</b>	<b>19.605.700</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>						
Instrument class						
<i>Foreign exchange transactions</i>						
Forwards	1.477.239.921	19.649.249	0	0	1.496.889.170	17.027.937
Swaps	278.714.687	0	0	0	278.714.687	1.929.860
<b>Total</b>	<b>1.755.954.608</b>	<b>19.649.249</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1.775.603.857</b>	<b>18.957.797</b>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2014 and a value date after December 31, 2014.

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

29.3. Information on credit risk on primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2015, the Bank is exposed to the following credit risk on primary non-trading financial instruments:

	2015 Carrying amount in USD	2014 Carrying amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Cash, balances with the BCL	1.481.705.021	186.863.448
<i>EU member countries</i>	<i>1.481.705.021</i>	<i>186.863.448</i>
Loans and advances to credit institutions	2.109.919.942	2.117.559.309
<i>EU member countries</i>	<i>255.517.247</i>	<i>173.637.181</i>
<i>North &amp; Central America</i>	<i>342.992.404</i>	<i>771.353.251</i>
<i>Asia</i>	<i>1.507.118.254</i>	<i>1.168.315.602</i>
<i>Europe, non-EU member countries</i>	<i>3.405.065</i>	<i>2.670.673</i>
<i>Australia and New Zealand</i>	<i>886.972</i>	<i>1.582.602</i>
Loans and advances to customers	368.502	626.640
<i>EU member countries</i>	<i>365.584</i>	<i>181.251</i>
<i>North &amp; Central America</i>	<i>2.918</i>	<i>445.389</i>
Shares and other variable yield securities	13.556	15.101
<i>North &amp; Central America</i>	<i>10.863</i>	<i>12.101</i>
<i>EU member countries</i>	<i>2.693</i>	<i>3.000</i>
Total	3.592.007.021	2.305.064.498

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

29.4. Information on derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2015, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2015 Notional/ payable amount in USD	2015 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
<i>EU member countries</i>	1.366.652.545	12.240.622
<i>America</i>	647.955.936	3.542.987
<i>Asia</i>	233.760	1.194
Swaps		
<i>EU member countries</i>	1.619.385.357	10.591.362
Total	<u>3.634.227.598</u>	<u>26.376.165</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2015

- continued -

As at December 31, 2014, the Bank is exposed to the following credit risk on derivatives non-trading financial instruments:

	2014 Notional/ payable amount in USD	2014 Risk equivalent amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
<i>EU member countries</i>	530.258.219	1.647.715
<i>America</i>	788.394.261	23.077.972
<i>Asia</i>	16.227.232	215.698
Swaps		
<i>EU member countries</i>	593.221.988	1.689.360
Total	1.928.101.700	26.630.745

[次へ](#)

## 中間財務書類

- a . 管理会社の日本文の中間財務書類は、管理会社が作成した原文の中間財務書類を翻訳したものである。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . 管理会社の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c . 管理会社の原文の中間財務書類は米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、平成28年9月30日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=101.12円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

[次へ](#)



## ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 貸借対照表

2016年6月30日現在

(単位:米ドル)

## 資産

米ドル

千円

		米ドル	千円
1.1	現金および中央銀行における現金残高	1,899,536,172.00	192,081,098
1.2	売買目的で保有される金融資産	51,327,462.00	5,190,233
1.2.1	売買目的で保有されるデリバティブ	51,327,462.00	5,190,233
1.2.2	持分証券		
1.2.3	債務証券		
1.2.4	ローンおよび貸付金		
1.3	純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産	0.00	0
1.3.1	持分証券		
1.3.2	債務証券		
1.3.3	ローンおよび貸付金		
1.4	売却可能金融資産	11,888,375.00	1,202,152
1.4.1	持分証券	11,888,375.00	1,202,152
1.4.2	債務証券		
1.4.3	ローンおよび貸付金		
1.5	ローンおよび未収金(ファイナンス・リースを含む)	3,195,536,480.00	323,132,649
1.5.1	債務証券		
1.5.2	ローンおよび貸付金	3,195,536,480.00	323,132,649
1.6	満期保有目的投資	0.00	0
1.6.1	債務証券		
1.6.2	ローンおよび貸付金		
1.7	デリバティブ-ヘッジ会計	0.00	0
1.7.1	公正価値ヘッジ		
1.7.2	キャッシュ・フロー・ヘッジ		
1.7.3	在外営業活動対に対する純投資のヘッジ		
1.7.4	金利リスクの公正価値ヘッジ		
1.7.5	金利リスク・キャッシュ・フロー・ヘッジ		
1.8	金利リスクのポートフォリオ・ヘッジにおけるヘッジ項目の公正価値変動		
1.9	有形資産	1,343,232.00	135,828
1.9.1	有形固定資産	1,343,232.00	135,828
1.9.2	投資不動産		
1.10	無形資産	3,743,860.00	378,579
1.10.1	のれん		
1.10.99	その他の無形資産	3,743,860.00	378,579
1.12	税金資産	124,840.00	12,624
1.12.1	当期税金資産	124,840.00	12,624
1.12.2	繰延税金資産	0.00	0
1.13	その他の資産	21,344,120.00	2,158,317
1.14	売却目的保有に分類される非流動資産および売却グループ		
1.15	資産合計	5,184,844,541.00	524,291,480

## ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 貸借対照表

2016年6月30日現在

(単位:米ドル)

## 負債

米ドル

千円

		米ドル	千円
2.1	中央銀行からの預金		
2.2	売買目的で保有される金融負債	43,298,019.00	4,378,296
2.2.1	売買目的で保有されるデリバティブ	43,298,019.00	4,378,296
2.2.2	ショート・ポジション		
2.2.3	金融機関からの預金		
2.2.4	金融機関以外からの預金		
2.2.5	債務証券(短期間で買戻す予定の債券を含む)		
2.2.99	その他の金融負債		
2.3	純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融負債	0.00	0
2.3.1	金融機関からの預金		
2.3.2	金融機関以外からの預金		
2.3.3	債務証券(債券を含む)		
2.3.4	劣後債務		
2.3.99	その他の金融負債		
2.4	償却原価で測定される金融負債	4,949,902,146.00	500,534,105
2.4.1	金融機関からの預金	1,525,457,379.00	154,254,250
2.4.2	金融機関以外からの預金	3,424,444,767.00	346,279,855
2.4.3	債務証券(債券を含む)		
2.4.4	劣後債務		
2.4.99	その他の金融負債		
2.5	譲渡された金融資産に関連する金融負債		
2.6	デリバティブ-ヘッジ会計	0.00	0
2.6.1	公正価値ヘッジ		
2.6.2	キャッシュ・フロー・ヘッジ		
2.6.3	在外営業活動体に対する純投資のヘッジ		
2.6.4	金利リスクの公正価値ヘッジ		
2.6.5	金利リスク・キャッシュ・フロー・ヘッジ		
2.7	金利リスクのポートフォリオ・ヘッジにおけるヘッジ項目の公正価値変動		
2.8	引当金	274,539.00	27,761
2.8.1	再編		
2.8.2	係属中の法的問題および租税訟務	274,539.00	27,761
2.8.3	年金およびその他の退職後給付金債務		
2.8.4	ローン契約および保証		
2.8.5	有償契約		
2.8.99	その他の引当金		
2.9	税金負債	11,045,467.00	1,116,918
2.9.1	当期税金負債	11,045,467.00	1,116,918
2.9.2	繰延税金負債	0.00	0
2.10	その他の負債	15,048,412.00	1,521,695
2.11	要求払株式資本(例えば、組合株式)		
2.12	売却目的保有に分類される売却グループに含まれる負債		
2.13	負債合計	5,019,568,583.00	507,578,775

## ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 貸借対照表

2016年6月30日現在

(単位:米ドル)

## 資本

		米ドル	千円
3.1	発行済み資本	37,117,969.00	3,753,369
3.1.1	払込資本	37,117,969.00	3,753,369
3.1.2	請求済未払込資本		
3.2	株式発行差金		
3.3	その他のエクイティ	0.00	0
3.3.1	複合金融商品のエクイティ部分		
3.3.99	その他のエクイティ商品		
3.4	再評価準備金およびその他の評価差額:	3,388,782.00	342,674
3.4.1	有形資産		
3.4.2	無形資産		
3.4.3	在外営業活動体に対する純投資のヘッジ(有効部分)		
3.4.4	外貨換算		
3.4.5	キャッシュ・フロー・ヘッジ(有効部分)		
3.4.6	売却可能金融資産	3,388,782.00	342,674
3.4.7	売却目的で保有される非流動資産および売却グループ	0.00	0
3.4.99	その他の項目		
3.5	準備金(利益剰余金を含む)	110,531,939.00	11,176,990
3.6	<自己株式>		
3.7	当期利益	14,237,268.00	1,439,673
3.8	<中間配当>		
3.10	資本合計	165,275,958.00	16,712,705
3.11	負債および資本合計	5,184,844,541.00	524,291,480

## ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 損益計算書

2016年6月30日に終了した期間

(単位:米ドル)

## 継続事業

		米ドル	千円
5.1	金融および営業収益および費用(+/-)	39,434,012.00	3,987,567
5.2	利息収益	12,948,861.00	1,309,389
5.2.1	現金および中央銀行における現金残高	2,800.00	283
5.2.2	売買目的で保有される金融資産(区別して計上される場合)	6,627,225.00	670,145
5.2.3	純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産		
5.2.4	売却可能金融資産		
5.2.5	ローンおよび未収金(ファイナンス・リースを含む。)	6,318,836.00	638,961
5.2.6	満期保有目的投資		
5.2.7	デリバティブ-ヘッジ会計、金利リスク		
5.2.99	その他の資産		
5.3	(支払利息)(-)	3,570,906.00	361,090
5.3.1	中央銀行からの預金	2,427,476.00	245,466
5.3.2	売買目的で保有される金融負債(区別して計上される場合)	86,859.00	8,783
5.3.3	純損益を通じて公正価値で測定するものとして金融負債		
5.3.4	償却原価で測定される金融負債	1,056,571.00	106,840
5.3.5	デリバティブ-ヘッジ会計、金利リスク		
5.3.99	その他の負債		
5.4	要求払株式資本に係る費用(-)		
5.5	受取配当(+)	1,540,573.00	155,783
5.5.1	売買目的で保有される金融資産(区別して計上される場合)		
5.5.2	純損益を通じて公正価値で測定される金融資産		
5.5.3	売却可能金融資産	1,540,573.00	155,783
5.6	受取手数料(+)	50,949,549.00	5,152,018
5.7	(支払手数料)(-)	24,944,611.00	2,522,399
5.8	純損益を通じて公正価値で測定されない金融資産および負債に係る実現利益(損失)、純額(+/-)	0.00	0
5.8.1	売却可能金融資産	0.00	0
5.8.2	ローンおよび未収金(ファイナンス・リースを含む。)		
5.8.3	満期保有目的投資		
5.8.4	償却原価で測定される金融負債		
5.8.99	その他		
5.9	売買目的で保有される金融資産および負債に係る利益(損失)、純額(+/-)	2,533,259.00	256,163
5.9.1	エクイティ商品および関連するデリバティブ		
5.9.2	金利商品および関連するデリバティブ		
5.9.3	為替取引	2,533,259.00	256,163
5.9.4	信用リスク商品および関連するデリバティブ		
5.9.5	商品および関連するデリバティブ		
5.9.99	その他(ハイブリッド・デリバティブを含む。)		
5.10	純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定された金融資産および負債に係る利益(損失)、純額(+/-)		
5.11	ヘッジ会計からの利益(損失)、純額(+/-)		

米ドル

千円

		米ドル	千円
5.12	為替差額、純額(+/-)		
5.13	売却目的以外で保有される資産の認識の中止に係る利益(損失)、純額(+/-)		
5.14	その他の営業収益(+)	650,711.00	65,800
5.15	その他の営業費用(-)	673,424.00	68,097
5.16	一般管理費(-)	22,071,208.00	2,231,841
5.16.1	従業員費用(-)	9,275,931.00	937,982
5.16.2	一般管理費用(-)	12,795,277.00	1,293,858
5.17	減価償却(+/-)	1,091,868.00	110,410
5.17.1	有形固定資産	190,017.00	19,215
5.17.2	投資不動産		
5.17.3	無形資産(のれんを除く)	901,851.00	91,195
5.18	引当金(+/-)	-2,237,832.00	-226,290
5.19	減損(+/-)	0.00	0
5.19.1	純損益を通じて公正価値で測定されない金融資産に係る減損(+/-)	0.00	0
5.19.1.1	取得原価で測定される金融資産(値付けされていないエクイティ)		
5.19.1.2	売却可能金融資産		
5.19.1.3	償却原価で測定されるローンおよび未収金(ファイナンス・リースを含む)		
5.19.1.4	償却原価で測定される満期保有目的投資証券		
5.19.2	非金融資産に係る減損、純額(+/-)	0.00	0
5.19.2.1	有形固定資産		
5.19.2.2	投資不動産		
5.19.2.3	のれん		
5.19.2.4	その他の無形資産		
5.19.2.99	その他		
5.20	純損益で直ちに認識される負ののれん(+)		
5.22	非継続事業の要件を満たさない売却目的保有に分類される非流動資産および処分グループからの損益(+/-)	0.00	0
5.23	継続事業からの税引前損益合計(+/-)	18,508,768.00	1,871,607
5.24	継続事業からの損益に関する税金費用(収入)(-/+)	4,271,500.00	431,934
5.25	継続事業からの税引後損益合計(+/-)	14,237,268.00	1,439,673
5.26	非継続事業からの税引後損益(+/-)		
5.27	当期利益または損失(+/-)	14,237,268.00	1,439,673

[次へ](#)

## (2) その他の訂正

\* \_\_\_\_\_の部分は訂正箇所を示します。

## 第二部 ファンド情報

## 第1 ファンドの状況

## 1 ファンドの性格

## (3) ファンドの仕組み

## 管理会社の概況

< 訂正前 >

(前略)

## (ハ) 資本金の額(平成28年6月末日現在)

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル(約38億円)

発行済株式総数 1,002,080株(一株37.04米ドルの記名式額面株式)

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(中略)

## (ホ) 大株主の状況

(平成28年6月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	638,510株	63.72%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	285,900株	28.53%

< 訂正後 >

(前略)

## (ハ) 資本金の額(平成28年9月末日現在)

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル(約38億円)

発行済株式総数 1,002,080株(一株37.04米ドルの記名式額面株式)

(注)米ドルの円貨換算は、便宜上、平成28年9月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=101.12円)による。

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(中略)

## (ホ) 大株主の状況

(平成28年9月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	638,510株	63.72%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	285,900株	28.53%

#### 4 手数料等及び税金

##### (5) 課税上の取扱い

< 訂正前 >

(前略)

日本

平成28年7月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

日本

平成28年10月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

(後略)

## 第三部 特別情報

### 第1 管理会社の概況

#### 1 管理会社の概況

<訂正前>

(1) 資本金の額(平成28年6月末日現在)

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル(約38億円)

発行済株式総数 1,002,080株

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

最近5年間における資本金の額の増減は以下のとおりである。

平成23年6月末日	37,117,968.52米ドル
平成24年6月末日	37,117,968.52米ドル
平成25年6月末日	37,117,968.52米ドル
平成26年6月末日	37,117,968.52米ドル
平成27年6月末日	37,117,968.52米ドル
平成28年6月末日	37,117,968.52米ドル

<訂正後>

(1) 資本金の額(平成28年9月末日現在)

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル(約38億円)

発行済株式総数 1,002,080株

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

最近5年間における資本金の額の増減は以下のとおりである。

平成23年9月末日	37,117,968.52米ドル
平成24年9月末日	37,117,968.52米ドル
平成25年9月末日	37,117,968.52米ドル
平成26年9月末日	37,117,968.52米ドル
平成27年9月末日	37,117,968.52米ドル
平成28年9月末日	37,117,968.52米ドル



三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

取締役会各位

## 承認された監査人の報告書

### 財務書類に関する報告

取締役会において任命された後、我々は、2015年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書、重要な会計方針の要約およびその他の説明情報から構成される三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの財務書類について監査を行った。

### 財務書類に対する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して本財務書類を作成することおよび公正に表示すること、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると取締役会が判断する内部統制について責任を負う。

### 承認された監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて、当該財務書類に対する意見を表明することである。我々は、ルクセンブルグの金融セクター監視委員会によって適用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、関連する倫理規定を遵守することならびに財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項を支える監査証拠を入手するための手続の実施を含んでいる。当該手続は、不正または誤謬による財務書類における重要な虚偽記載のリスク評価を含む承認された監査人の判断によって選定される。承認された監査人は、当該リスク評価を行うに当たって、財務書類の作成および公正な表示に関連するファンドの内部統制について検討する。これは、状況に適した監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性に意見を表明することを目的とするものではない。監査はまた、取締役会により採用された会計方針の適正性および会計見積りの合理性の評価とともに、財務書類の全体的な表示に関する評価も含んでいる。

我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の監査意見の基礎を提供するに十分かつ適切であると確信している。

### 意見

我々の意見では、本財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの2015年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の営業成績について真実かつ公正な概観を与えているものと認める。

### その他の法律および規制の要件に関する報告

取締役会が責任を負う経営者報告書は、本財務書類と一致している。

デロイト・オーディット、承認された監査法人

〔署名〕

ラファエル・シャルリエ、承認された監査人  
パートナー

2016年3月14日

[次へ](#)

To the Board of Directors of  
MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.  
287-289, Route d'Arlon  
L-1150 Luxembourg

## REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

### Report on the annual accounts

Following our appointment by the Board of Directors, we have audited the accompanying annual accounts of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A., which comprise the Balance Sheet as at December 31, 2015 and the Profit and Loss Account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

### Responsibility of the Board of Directors for the annual accounts

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts, and for such internal control as the Board of Directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

### Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the Commission de Surveillance du Secteur Financier. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the annual accounts. The procedures selected depend on the réviseur d'entreprises agréé's judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the réviseur d'entreprises agréé considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Board of Directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

## Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A. as of December 31, 2015, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

## Report on other legal and regulatory requirements

The management report, which is the responsibility of the Board of Directors, is consistent with the annual accounts.

For Deloitte Audit, Cabinet de révision agréé

Raphaël Charlier, Réviseur d'entreprises agréé  
Partner

March 14, 2016

---

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書提出代理人が別途保管している。